

はじめよう！ これからの家庭学習

Google for Education を活用した事例ブック

教師向け





アンケート回答で紙冊子を全員にプレゼント!

期間中にこの冊子についてのアンケートに回答いただくと、
「はじめよう!これからの家庭学習」の紙冊子を、おひとり様につき3冊お送りします。

受付期間：2021年12月1日～2022年3月31日

学校の学びと家庭の学びをつなげよう！

1人1台端末の環境となり学校の学びには大きな変化が生じています。また、学校の学びに留まらず、1人1台端末は家庭の学びを発展させる可能性も持っているのです。

Chromebook と Google Workspace for Education を活用することで、従来の家庭学習をさらに充実したものにすることができます。

これまで、学校の学びと家庭学習は分けて考えることが多かったといえます。つまり、学校の学びと家庭の学びが分断されていたのです。しかし、Google Workspace といったクラウド サービスを活用することで、学校でも家庭でも同じデータにアクセスすることができます。学校で終わらなかったレポートの続きに家庭で取り組む、学校でつくったプレゼンテーションファイルを使って保護者にプレゼンテーションをする、教師から指定された動画を家庭で視聴してあらかじめ自分の考えをまとめてから翌日の授業に参加する、等の事例を実践することができます。これらは、1人1台端末とクラウド サービスが整備されたことで可能となったものであり、新たな家庭学習の創造といえます。

この事例ブックは、Chromebook を家庭に持ち帰らせてはいるものの、どのような家庭学習の課題を出せばよいか分からない、どうすれば学校の学びと家庭の学びをつなげられるか分からない、という教師のヒントとなるように、有識者の先生の監修のもと、作成されました。いきなり難しい事例に挑戦する必要はありません。まずは、これまでアナログでやっていたことをデジタルへ移行してみましょう。これだけでもデジタルのよさを実感できるはずですよ。児童生徒や教師が慣れてきたら、デジタルのよさを活かす事例や学びの DX(デジタルトランスフォーメーション)につながる事例にも挑戦してみてください。そんなとき、この活用ブックの事例が役立ちます。多くの事例にはテンプレートがついています。テンプレートをダウンロードすればそのままお使いいただけます。また、児童生徒の実態に応じてアレンジしてお使いいただくこともできます。

学校の学びと家庭の学びをつなげることで、これまでの学びをさらに深めることができます。新たな家庭学習を一緒につくっていきましょう。

この事例ブックは、次の STEP で構成されています。ご自身の取り組みたい STEP やツール、教科から事例を選び、テンプレートも活用しながら実践してみてください。



事例ページに掲載されている教材テンプレートのダウンロード方法

23. デジタル絵日記を書こう

二次元コードからテンプレートに飛ぶ

ドキュメントのコピー

ファイルをコピー

そのまま使えるテンプレートをダウンロードできる

Google Classroom での課題の出し方 04

STEP 1 アナログからデジタルへ

タイトルクリックで
リンク先に飛ぶことができます

	国語	01. 自主学习ノートを共有しよう	06
	算数・数学	02. 配信されたファイルの課題に取り組もう	07
	国語	03. Classroom を使って、アイデアを出し合おう	08
	実技教科	04. 動画を観ながら練習しよう	09
	社会	05. 思考ツールを使って整理・分析しよう	10
	社会	06. デジタルカードで反復練習しよう	11
	理科	07. 月や星の動きを観察しよう	12
	特別活動	08. 家族と一緒に話し合おう	13
	総合	09. 身の回りの生活で見つけたことを共有しよう	14
	総合	10. 長期休みに自由研究をしよう	15
	国語	11. 家庭学習の時間をグラフで振り返ろう	16
	外国語	12. 意味調べをして、自分だけの辞書をつくろう	17
	総合	13. 家庭の買い物を調べよう	18
	社会	14. 短時間で復習問題に取り組もう	19
	特別活動	15. 毎月の学習や生活をフォームで振り返ろう	20
	国語	16. 音声入力を使って音読しよう	21
	国語	17. 二次元コードを読み取り、学習をしよう	22

STEP 2 デジタルのよさを活かす

	社会	18. 思考ツールを協働的に使おう	24
	特別活動	19. 朝のスピーチのスライドをつくろう	25
	社会	20. 教科書に関連するテーマを自主学习しよう	26
	特別活動	21. デジタル学級日誌をつくり、共有しよう	27
	理科	22. 植物の観察をしてスライドにまとめよう	28
	特別活動	23. デジタル絵日記を書こう	29
	特別活動	24. 学校のことを家族に伝えよう	30
	国語	25. ニュースをまとめて、家族で議論しよう	31
	実技教科	26. リコーダーや歌を家庭で練習しよう	32

	国語	27. みんなで意味調べをしよう	33
	道徳	28. 授業に取り組む前に自分の意見を考えよう	34
	特別活動	29. やることリストを作成し計画と振り返りをしよう	35
	国語	30. 読書記録をデジタルで残そう	36
	社会	31. 文献リストを作成しよう	37
	特別活動	32. 係活動のアンケートをつくろう	38
	道徳	33. 映像教材を観て、授業を振り返ろう	39
	算数・数学	34. 小テストに取り組み、結果をもとに復習しよう	40
	実技教科	35. 「お気に入り」の作品を選ぼう	41
	特別活動	36. 体験学習のレポートを作成しよう	42
	国語	37. 作文にコメントをつけよう	43
	特別活動	38. 学年で行うプロジェクトを企画しよう	44
	外国語	39. 外国語の発音練習をしよう	45
	特別活動	40. 生活時間の計画を立て一日の生活の仕方について考えよう	46

STEP 3 学びのDXへ

	実技教科	41. 体育の振り返りを家庭で行おう	48
	総合	42. 知りたいことを決めて、みんなで調査しよう	49
	社会	43. 地域調べの結果を Web サイトにまとめよう	50
	特別活動	44. 自分たちの学びを蓄積していこう	51
	実技教科	45. バーチャル美術館を体験、鑑賞しよう	52
	外国語	46. 撮影した映像を振り返り、課題を見つけよう	53
	理科	47. プログラムコードを共有しよう	54
	総合	48. バーチャルで修学旅行プランを立てよう	55
	特別活動	49. 放課後にオンラインで集まって勉強しよう	56

Google Workspace for Education ツール一覧

	Google スライド		Google ドライブ
	Google スプレッドシート		Google Jamboard
	Google サイト		Google Classroom
	Google フォーム		Google Chat
	Google ドキュメント		Google Meet
			Google カレンダー

ツールの詳しい使い方はこちら!
児童生徒向けハンドブック



Google Classroom での課題の出し方

※以下説明の画像は全て教師画面となります

1. 「授業」タブから課題を作成する



2. 目的に合わせて課題の種類を選択する



家庭学習の課題配信でよく使う2つの種類

① **課題** 配信した課題の採点や提出状況の把握ができます

オススメ活用場面

- 同じファイルを見たい場合
- グループ課題で、評価を行いたい場合

② **資料** 資料のアップロードができ、ストリームと異なりタイムライン上で流れていくことなく蓄積・管理することができます

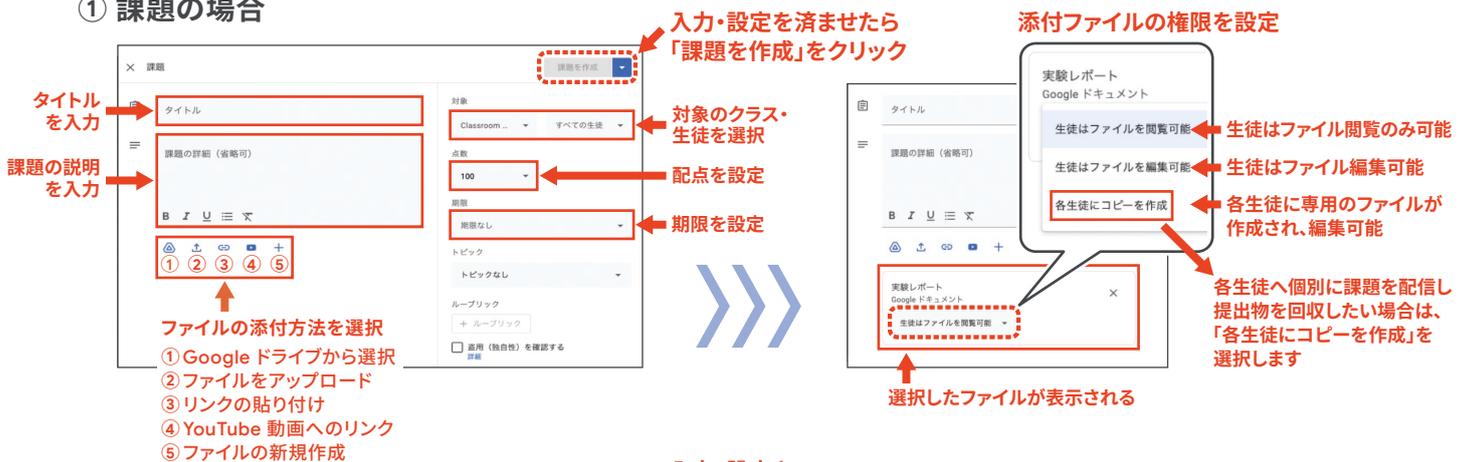
オススメ活用場面

- クラスで1つのファイルを共有する場合
- グループ課題で、評価が必要ない場合

※ストリームにファイルの URL を貼り付けることで課題の配信もできます

3. 必要事項の入力や設定をし、ファイルを添付した場合はファイルの権限を設定する

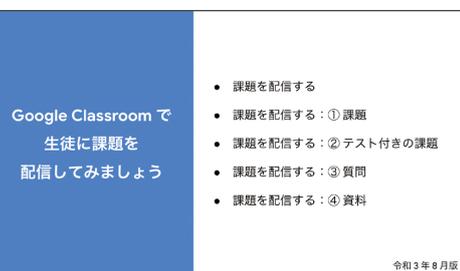
① 課題の場合



② 資料の場合



Google Classroom の詳しい使い方はこちら!



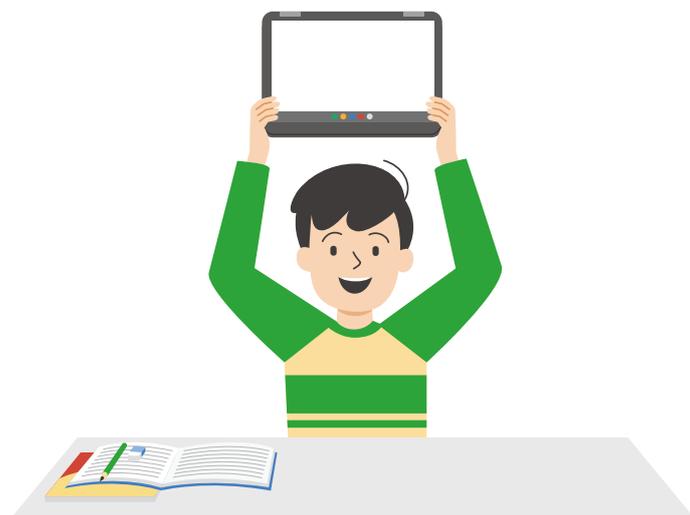
STEP



1

アナログからデジタルへ

紙や鉛筆だけで
取り組んできた家庭学習を
デジタルに置き換えてみましょう



01. 自主学习ノートを共有しよう



Google ドライブ

学習のめあて 他者の自主学习を参考にして、よりよい自主学习を目指す



- これまで自主学习の取り組みを行っていた場合、そのノートを撮影し、ドライブに保存するだけですぐ実践できます
- 日付や教科でフォルダを分けると整理しやすいです

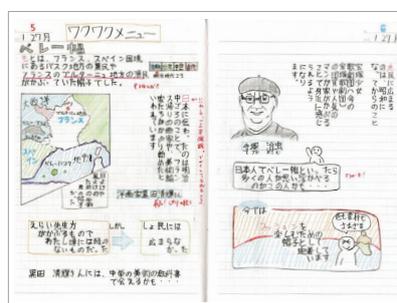
さらに学びを深めるためのポイント

- クラス間でドライブを共有するとクラスを越えた学び合いができます
- 継続して蓄積していくことで、ポートフォリオとして活用することができます

活用時の注意点

- ファイル名を個人名にすると、誰のノートかがすぐに分かります
- 見やすい画像となるように、ノートを撮影するときの角度を意識させます

実践事例



お手本にしたいノートを見つけたから、次は真似してみよう



評価・フィードバックの仕方例

- よいところ、進歩したところをコメント機能を使って画像ファイルに入力します
- クラスに広げたいノートは、共有リンクを取得して Google Classroom に投稿します

他の学習場面での活用

- 図画工作・美術の作品をカメラで撮影し、共有フォルダにアップすることで相互鑑賞ができます
- アナログで取り組んできたことをカメラで撮影して共有する実践は、様々な教科に応用できます

02. 配信されたファイルの課題に取り組もう



Google Classroom

学習のめあて

Classroom に配信されたファイルを見て、課題に取り組む



- 教師は、課題のプリントをドライブに保存し、Classroom で配信します
- 児童生徒は、配信されたファイルを開き、各自でノートに解答を書きます
- 解いてみてどうだったかをノートに記述させることで、学びを振り返る機会になります
- 翌日児童生徒からノートを回収します

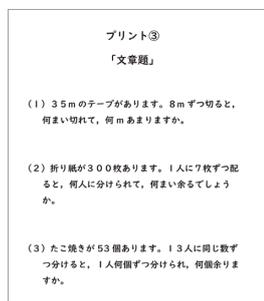
さらに学びを深めるためのポイント

- 異なる内容やレベルの課題を用意することで、児童生徒が個々にあった課題を選んで学習することができます。また、なぜその課題を選んだのかを振り返りに記述させることで、より自分にあったレベルがどれなのかを考えるきっかけとなります

活用時の注意点

- ファイルを複数用意する場合、児童生徒がどのプリントを選ばよいかの参考となるよう、Classroom の説明欄にそれぞれの課題の概要を載せるようにしましょう

実践事例 ～「算数プリント」の場合～



苦手な課題を選んで練習することができたよ



評価・フィードバックの仕方例

- ノートを確認し、復習するポイントや次回取り組むとよい課題をアドバイスします
- 学びをきちんと振り返っている児童生徒のノートを掲示し、全体に共有します

他の学習場面での活用

- 紙のプリントとして配布しているものは、ドライブにファイルとして保存することで、課題以外にも学年通信などにも活用できます

03. Classroom を使って、アイデアを出し合おう



Google Classroom

学習のめあて ストリームのコメント機能を使い、基礎的な課題に取り組む



- 教師は、Classroom のストリームにテーマを掲載します
- 児童生徒は、教師から示されたテーマに沿った回答を入力します

さらに学びを深めるためのポイント

- 答えが思い浮かばない児童生徒がでないように、ヒントとなる Web サイトを掲載することで、アイデアが思い浮かばない児童生徒をサポートできます
- 「おうちの人に聞いてみよう」等、家庭での会話を促す指示をすると、さらに学びが深まります

活用時の注意点

- コメント欄には、テーマに沿ったこと以外は、記入しないように指導します
- 家庭学習で活用する前に、クラスで一度練習をして、使い方を確認することが大切です

実践事例



毎日どのような課題が出てくるか、とても楽しみだな



評価・フィードバックの仕方例

- きちんとコメントした児童生徒を直接会ったときに褒めることで、やる気を持続させます
- 授業に関連するテーマの場合、投稿された内容を授業で取り上げ、家庭学習と授業のつながりを意識させることで、児童生徒のモチベーションにつながります

他の学習場面での活用

- 合唱祭で歌いたい曲を質問するなど、課題以外にも児童生徒にアイデアを募集したい場面で活用できます



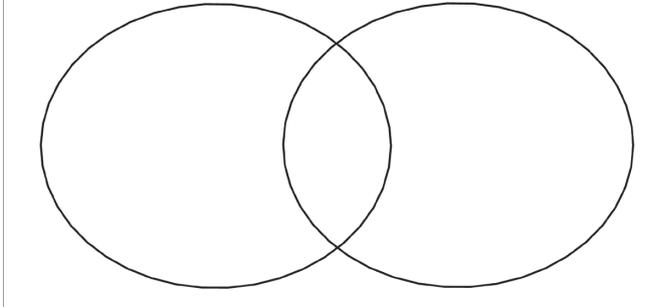
テンプレート Google Jamboard

05. 思考ツールを使って整理・分析しよう

学習のめあて

授業中に集めた情報を比較して整理・分析する

ベン図：複数の事実や意見などについて共通点や異なる点をリストアップして整理します
お題：



- 授業中に集めた情報を自分で整理・分析して、次の時間に他の児童生徒に説明できるようにします
- 比較して考えるときは、異なる点だけでなく共通点にも目を向けることを教えます

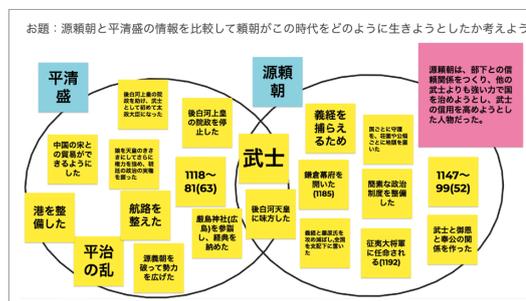
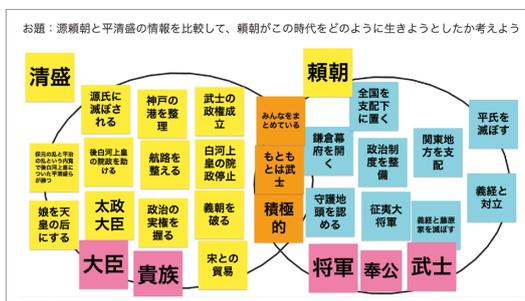
さらに学びを深めるためのポイント

- ベン図で整理した内容をもとに、お題について文章にしてまとめさせることで、キーワード同士の関係性をきちんと記述することが求められるため理解が深まります
- ベン図以外の思考ツールを活用することで多様な整理・分析ができます

活用時の注意点

- 家庭でも学びやすいよう、教師が **Google Classroom** に記入例を提示しておきます
- いち早く取り組むことができた児童生徒の例を **Classroom** 内で紹介してもよいでしょう

実践事例



友だちが書いた内容も見られるので学びやすいな



評価・フィードバックの仕方例

- たくさんのキーワードを記入できたことを価値付けます
- 課題に応じた整理・分析のポイントを児童生徒に示し、相互評価させていただきます

他の学習場面での活用

- 理科(生き物の比較・分類)や国語(文章から集めた情報比較・分類)等の場面でもこの経験が活きてきます
- **Jamboard** の背景を別の思考ツールに変えることで、様々な思考活動に応用できます

06. デジタルカードで反復練習しよう



テンプレート Google スライド

学習のめあて デジタルカードを使って、県庁所在地名を覚える



- 「スライドショーを開始」ボタンを押すことで、テンポよく回答できます
- 適宜順番を入れ替えて練習を繰り返すことで力がつきます

さらに学びを深めるためのポイント

- 苦手な内容のカードには背景に色をつける等しておく、色のついたカードのみを練習することもでき、復習に役立ちます
- 取り組んだ時間を記録しておくことで、自分の学習を振り返ることができます
- 児童生徒が自分で作成したスライドを使うこともできます

活用時の注意点

- 学年の状況にあわせてスライドの内容を差し替えて使用してください

実践事例



都道府県と県庁所在地の名前が違うところが苦手なことが分かったよ



評価・フィードバックの仕方例

- 取り組んだ時間を記録し、回答のスピードが速くなっている児童生徒や回数が多いい児童生徒を価値付けます

他の学習場面での活用

- テンプレートは県庁所在地を例としていますが、かけ算九九や速さの立式、英単語や化学式等、幅広く活用することができます

07. 月や星の動きを観察しよう



テンプレート Google スライド



学習のめあて 月や星の動きを観察・記録し、法則を見出す

○月△日（日曜日）1回目の観察

観察時間：午後 時	観察時間：午後 時	観察時間：午後 時	
色	明るさ	動き	その他

観察のまとめ

色	明るさ	動き	その他

- 観察した写真を挿入したり分かったことを記入したりして、観察記録が作成できます
- まとめには複数日観察を行ったうえで、それぞれの観点について気づいたことや考察を記入します

さらに学びを深めるためのポイント

- 授業で取り組む際にクラスで互いの観察記録を共有して、観点別の共通点や相違点を見出すようにすることで、より学びが深まっていきます

活用時の注意点

- 端末のカメラ性能によっては夜空が上手く撮影できないこともありますので、鮮明に撮影できなかったときには、図形や手書きで表現することを伝えます
- 保護者にあらかじめ夜間に観察が必要な課題が出ることを伝えるようにしましょう

実践事例

10月11日（月曜日）1回目の観察
（ ）組（ ）番 名前（ ）

観察時間：午後6時	観察時間：午後7時	観察時間：午後8時	
色	明るさ	動き	その他
黄色の月だった	昨日より明るさは暗かった	時間がたつと西へ動いていた	月の高さが時間によって違った

観察のまとめ

色	明るさ	動き	その他
・赤や白、オレンジ、青など、色々な色の星があることが分かった。 ・星の色は、時間がたつても変わらなかった。	・すごく明るい星もあれば、そうじゃない星もあった。 ・色と同じで、明るさも時間がたつても変わらなかった。	・星は、時間がたつと東から西へと少しずつ動いていくことが分かった。	・月も、星と同じように時間がたつと、西へ少しずつ動いていっていた。 ・月の形が、3日間比べて見ると、少しずつだけ形が変わっていていることが分かった。

家で1時間ごとに写真がとれるから、夜空の変化が分かりやすいよ



評価・フィードバックの仕方例

- コメント機能で、「1時間ごとに時間を決めてできているね」等取り組みを価値付けます
- 自分なりに考察をした児童生徒を褒めることで、次の観察への意欲につながります

他の学習場面での活用

- 長期休みに行う植物等の観察学習で成長記録をつけることにも活用できます



08. 家族と一緒に話し合おう

学習のめあて 設定した話題について家族と考える

テーマ：

	出た意見	発言者
1		
2		
3		

感想（自分）

感想（家族）

- 教師は、話し合う「テーマ」についてあらかじめ記入して、配信します
- 話し合いながらテーマに対して「出た意見」を記入します
- 話し合った後に自分と家族それぞれの感想を書きます

さらに学びを深めるためのポイント

- 家族と話し合った意見を、学校で他の児童生徒と発表し合うことで、いろいろな見方・考え方に触れることができます

活用時の注意点

- 学習の目的をスライドに書くことで、家族にも目的を伝えることができます
- 家庭のプライバシーに配慮したテーマを設定します

実践事例 ～「家で Chromebook を使うときのルールを考える」の場合～

テーマ：Chromebook を使うときのルールを家族と一緒に話し合う

	出た意見	発言者
1	時間を決めて使う →30分たったら休けいする	自分
2	正しい姿勢でタブレットを使う →タブレットを使う時に30cm はなれるなど	母
3	パスワードを友だちや他人に教えない	自分

感想（自分）

感想（家族）

家族と一緒に考えることでよい考えが浮かんできたよ



評価・フィードバックの仕方例

- まずは内容よりも、「家族と考えた」ことを価値付けます
- 保護者のコメントへの評価は避け、児童生徒の考えにフィードバックをします



他の学習場面での活用

- 行事や学期の目標、進路指導等、家族から励ましてもらいたいことを期待する課題で活用できます



テンプレート Google スライド

09.身の回りの生活で見つけたことを共有しよう

学習のめあて 学校での学習と日常生活を関連づけて、見方・考え方を養う

【教科】○○を家庭で見つけてみよう
()組 ()番 名前()

画像をはりつけ
①画像の上で右クリック
②「画像を置換」ボタン
③「パソコンからアップロード」ボタン
④画像をえらぶ
⑤「開く」ボタン

説明（見つけたものの名前・場所）

画像をはりつけ
①画像の上で右クリック
②「画像を置換」ボタン
③「パソコンからアップロード」ボタン
④画像をえらぶ
⑤「開く」ボタン

説明（見つけたものの名前・場所）

- 学校で学習したことについて、学校外で見つけたものを記録・共有することで、学習事項と身の回りの生活とを結びつけることができます
- 1人1枚作成できるよう、スライドを人数分コピーして共有します。教師は、お題を決めて「【教科】○○」の部分をおらかじめ記入して、配信します

さらに学びを深めるためのポイント

- 身の回りの生活で見つけたものに加えて、疑問点や分かったこと、他の児童生徒が集めた写真全体を俯瞰して気づいたことを記入することで、より学びが深まります

活用時の注意点

- 他人の家のものやお店にある未購入の商品を撮影する場合は、事前に許可を取るよう伝えます

実践事例

【家庭科】品質に関係するマークを家庭で見つけてみよう
()組 ()番 名前()

JISマーク（消しゴム）

有機JASマーク（味噌）

【理科】「かさ」を家庭で見つけてみよう
()組 ()番 名前()

mL（パックの水）

L（ペットボトルジュース）

【気づいたこと】みんなも集めた写真を見て、かさが多いものはL、少ないものはmLになっていると思いました。

学校で学習したことは、生活の中にもたくさんあるんだね



評価・フィードバックの仕方例

- 見つけたもののよさや気づいたこと、取り組みへの意欲等についてコメント機能を使って記入します

ものは

教師アカウント A
11:54 10月24日

2種類戻すことができましたね。また、良いことに気づきましたね。確かに、mLで書かれているものは、1000mLまでのものが多いですね。反対に、1000mLより少ないものはLで書かれることがほとんどありませんね。

他の学習場面での活用

- 理科の観察(身近な生物、天気)や算数(長さ、図形)、社会(昔の生活、地域の文化)等、身近に撮影できるものを集めてくるのが有効な課題で活用できます



テンプレート Google スライド

10. 長期休みに自由研究をしよう

学習のめあて 自由研究の計画とまとめの準備を行う

自由研究計画シート	
() 組 () 番 名前 ()	
1 研究の目的	自由研究計画シート
2 研究の動機	
3 研究の方法	
4 予想される結果	

1 研究の結果
2 研究の結論・感想
3 研究のまとめ方

- 1つ目が事前に作成する「計画シート」、2つ目が事後に作成する「結果シート」です
- どちらも、記入方法の説明はコメント欄にあります
- 「結果シート」作成後、発表に向けて資料のまとめを行います

さらに学びを深めるためのポイント

- スライドを互いに閲覧できる形で共有することで、他の児童生徒の研究計画を参考にしながら書くことができます
- Google スプレッドシートで作成した表・グラフ、写真を用いることで、より分かりやすく研究をまとめることができます

活用時の注意点

- 危険を伴う研究を計画している場合があるため、必ず研究の方法を教師が確認しましょう
- 長期休み前に、「計画シート」を作成し、教師からフィードバックする時間を確保してから家庭で取り組ませましょう

実践事例

自由研究計画シート	
() 組 () 番 名前 ()	
1 研究の目的	水温によってグッピーの産卵量は違うのかを明らかにする
2 研究の動機	熱帯魚が好きだから 飼っているグッピーが、年によって卵を産む量が違うと思ったから
3 研究の方法	(1) 実験の方法 ①水温の違う水そうを3つ用意し、それぞれにオス・メス3匹ずつグッピーを飼う ②水そうの大きさや水草の量、PHはどの水そうも同じになるようにする ③水そうA22度、水そうB25度、水そうC28度 ④22度～28度がグッピーの飼育に適切な水温と言われている ⑤産卵するまで待つ ⑥産卵したら、卵を数えて別の入れ物に入れる ⑦ノートに、日に卵の数を記録する (2) 表をつけること ・水温が22度より高く、28度より高くないように表をつける (3) 参考資料
4 予想される結果	最適な飼育水温と言われている25度の水そうのグッピーが最も産卵する

自由研究結果シート	
1 研究の結果	○卵の数 水そうA 32個 水そうB 65個 水そうC 45個 →水そうB (25度) のグッピーが最も多く卵を産んだ ○その他 ・どの水そうもほぼ設定した水温を維持できた
2 研究の結論・感想	グッピーを水温の違う3つの水そうで飼育した結果、25度で設定した水そうのグッピーが最も多く産んだ。グッピーにとって最も快適な水温は25度前後と言われている。ちょうどよい水温で飼育すると卵もたくさん産むということが分かった。 熱帯魚を飼育するときは、適切な水温を常に保ちながら飼うようにこれからも気をつけたい。
3 研究のまとめ方	・Googleスライドでまとめる ・研究の動機→研究の方法→研究の結果→結論・感想→参考資料 ・日ごとの結果 (産卵数) を3本の折れ線グラフで表す

友だちの研究の方法を見ていたら、よいアイデアがうかんできたよ



評価・フィードバックの仕方例

- 事前に「計画シート」を確認し、よさや留意点についてコメントします
- 「結果シート」を確認し、ねぎらいの言葉やまとめに向けた助言についてコメントします



他の学習場面での活用

- 理科の観察・実験や総合的な学習の時間の学年・クラス・個人探究等、数時間に渡って課題解決的な学習を行う課題で活用できます



テンプレート Google スプレッドシート



11. 家庭学習の時間をグラフで振り返ろう

学習のめあて スプレッドシートに家庭学習の時間を記入し、グラフで振り返る



- 家庭学習の時間をスプレッドシートに記入すると月の合計時間と最長学習時間が自動的にグラフや表になります
- 月末にグラフを見ながら家庭学習の振り返りを行います

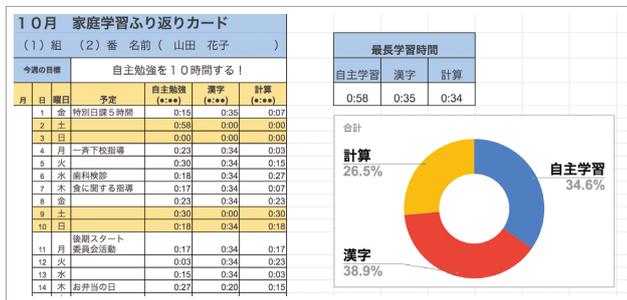
さらに学びを深めるためのポイント

- 保護者にアカウントを付与している自治体や学校では、保護者コメント欄を設けることで、家庭との連携ができます
- クラス内で閲覧できる設定にすることで、児童生徒同士でコミュニケーションが図れます
- コメント機能を使って教師からコメントをすることができます

活用時の注意点

- 全角数字で入力するとグラフに反映されないの、半角数字で入力するよう指導します
- 時間単位で入力します。例えば、70 分間は「1:10」となります

実践事例



グラフで見ると、苦手な算数が勉強できていないことが分かったよ



評価・フィードバックの仕方例

- グラフを見て家庭学習の時間を振り返り、次からどのような時間配分で学習を行うべきかを児童生徒自身で考えるように伝えましょう



他の学習場面での活用

- 夏休みや冬休みのスケジュール管理に活用することで、学校がない日の生活リズムを整えることができます



テンプレート



Google スプレッドシート

12. 意味調べをして、自分だけの辞書をつくろう

学習のめあて

分からない言葉を調べて自分だけの辞書をつくる

番号	言葉	意味	Google 翻訳
例	Apple	りんご	
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			

- 意味の分からない言葉は、Google 翻訳や Google 検索を使って調べます
- 調べた内容をスプレッドシートに記入します
- 調べた言葉を蓄積することができます

さらに学びを深めるためのポイント

- 「A→Z でシートを並び替え」を定期的に行うことでアルファベット順、五十音順にすることができます
- 教科ごとにシートを分けることで、それぞれの教科でわかりやすく意味調べを蓄積することができます

活用時の注意点

- ブックマークに登録し、すぐに追加で記入できるようにします
- インターネットで検索してそのまま転記するのではなく、しっかりと言葉の意味を理解することが大切だと伝えます

実践事例

番号	言葉	意味
例	apple	りんご
1	orange	オレンジ
2	supermarket	スーパーマーケット
3	park	公園
4	department store	百貨店
5	convenience store	コンビニ
6	math	算数
7	English	英語
8	earth	地球
9	moon	月
10	potato	じゃがいも
11		
12		

調べた言葉を教科ごとに整理できるから見やすいよ



評価・フィードバックの仕方例

- まずは、たくさん意味調べをした児童生徒を褒めてあげてください
- 慣用句や述語、例文などを加えて記入した児童生徒を褒めることで、意味調べが充実します

他の学習場面での活用

- 音楽の符号の一覧を作成したり、キーボードのショートカットの一覧を作成したり、新たに知識を覚える必要のある活動に応用できます



テンプレート Google フォーム



14. 短時間で復習問題に取り組もう

学習のめあて

学校で学習した重要事項を家庭で復習することで定着をはかる

基本確認フォーム (①日本国憲法)

学習スライドを見ながら、復習をしましょう

https://docs.google.com/presentation/d/1HvITEy7wMBtDI793aJA1XO-8p8_cUKNPS-IFKFK57U/edit?usp=sharing

名前を入力しましょう。

記述式テキスト (短文回答)

日本国憲法の3つの原則のうち「政府の行為によって再び戦争の災いが起こることのないように決意すること」はどれでしょう。

平和主義

基本的人権の尊重

国民主権

- 新出用語の確認等、基本的な知識・技能の確認のためのテストをフォームを使って作成できます
- 回答結果や、クラス全体の傾向を児童生徒に提示することができます

さらに学びを深めるためのポイント

- 教科書や授業で活用したスライド等のリンクを貼り付けることで、学んだことを復習することができます
- 同じフォームを授業の冒頭や終末に復習問題として活用することで、定着を促すことができます

活用時の注意点

- 最初は誰でも答えられるような、やさしい課題にすると回答率が上がり、児童生徒のやる気にもつながります

実践事例

次のの中から「国民の義務」を3つ選びましょう。

『裁判をうける』こと

『子どもに教育を受けさせる』こと

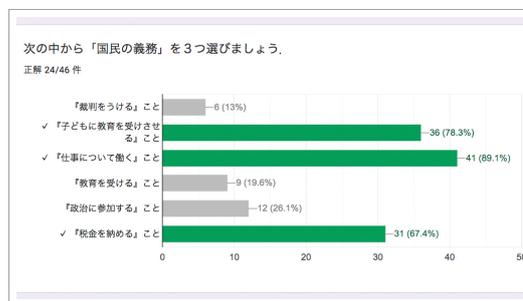
『仕事について働く』こと

『教育を受ける』こと

『政治に参加する』こと

『税金を納める』こと

個別にフィードバックを追加



短い時間で、授業の大切なことが復習できてうれしいな



評価・フィードバックの仕方例

- 回答を表示する設定にすることで、児童生徒は即座に正誤の確認ができます
- フォームの「回答」画面でクラスの傾向を把握し、次の授業での振り返りに活用します

他の学習場面での活用

- 理解度を確認することが有効な活動で応用できます。フォームでの回答に慣れてきたら、単元の復習等少し問題数の多い課題も解かせましょう



テンプレート



Google フォーム

15. 毎月の学習や生活をフォームで振り返ろう

学習のめあて 毎月の学習や生活の振り返りを記録し、翌月に活かす

- 1か月間で自分ができるようになったことや頑張ったことをフォームに入力して自分の成長を振り返り、次の行動へつなげます
- 振り返る前に児童生徒と、この1か月の目標を確認をします

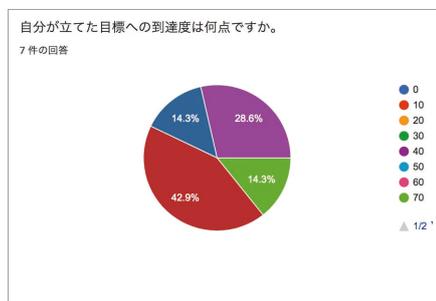
さらに学びを深めるためのポイント

- フォームの回答結果を児童生徒に共有することで、振り返りをクラス全体で行えます
- 「先生に相談したいこと」という欄を設けることで、口頭では伝えにくい悩みに気づけます
- クラス目標に対するスコアもアンケートで集計することで、クラス目標を達成しようとする意識の向上につながります

活用時の注意点

- 文字入力に不安のある児童生徒がいる場合や、小学校低学年で実施する場合には、選択式の質問を載せてください
- 教師は「回答」のタブにある、Google スプレッドシートのアイコンを押すと、回答結果を一覧で確認することができます

実践事例



この1か月でがんばったことを教えてください。
7件の回答

- ・自分から気持ちの良いあいさつをするために、朝教室に入ったら明るい声であいさつをしました。すると友達もあいさつをしてくれてとても気持ちが明るくなりました。
- ・発表するときに友達の見を一生命聞きました。友達の見を聞いて話をつなげることが難しかったです。

学級委員の仕事がきちんとできたと思いました。もう一人の学級委員の鈴木くんにも手伝ってもらって、るうかに素早く並ぶようにしました。授業の時間にきちんと間に合ったので、目標が達成できました。

当番の日は時間より早くいことができた。
保健室の先生にほめてもらった。
低学年がけがをしたときに優しく声をかけたら、泣いていた子がにこにこしてきてとてもうれしかった。
やりがいのある仕事だと思った。

振り返ってみると、1か月こんながんばったんだなあ



評価・フィードバックの仕方例

- 児童生徒1人ひとりの頑張りを直接褒めましょう
- 記入直後に自動集計されたグラフを大型提示装置で映すと、児童生徒の頑張りを可視化することができます

他の学習場面での活用

- 行事や定期テスト等目標を決めて振り返ることに
よって有効な場面で活用できます



テンプレート Google ドキュメント

16. 音声入力を使って音読しよう

学習のめあて 音読を音声入力して記録に残し、上手に読めたかを振り返る

音声入力を使って音読しよう

() 組 () 番 名前 ()

・音読したところ「(単元名)」p〇〇-p〇〇

音読記録

ツール→音声入力→マイクをクリック(赤くなったら読み始めよう)
わくの中にカーソルを合わせてから音声入力をスタート

・今日の音読をふり返ろう

正しく読むことができたか	はっきりした声で読めたか	すらすら読むことができたか	気持ちをこめて読むことができたか	ちょうどよいスピードで読むことができたか
◎ ◎ △	◎ ◎ △	◎ ○ △	◎ ○ △	◎ ◎ △

- **ドキュメント**に音声入力することで、音読の記録を残すことができます
- 音読し終わったら、それぞれの観点について◎○△から選ぶことで、振り返りができます

さらに学びを深めるためのポイント

- 保護者にアカウントを付与している自治体や学校では、保護者からのコメントをもらうことで、家庭との連携が図れます
- 音声入力されたテキストを見直して、上手に読めていない箇所を繰り返し練習できます

活用時の注意点

- 大きな声ではっきりと正確に発音しないと音声認識されないことがあるので、事前に注意として伝えてください
- 音声入力では句読点を読み込まないことがあるので、これについては扱わないことを注意として伝えてください

実践事例

音読記録

ツール→音声入力→マイクをクリック(赤くなったら読み始めよう)
わくの中にカーソルを合わせてから音声入力をスタート

Hello I'm taro Hello I'm hanako Nice to meet you hanako what sports do you like I like Basketball Me too taro What animal do you like I like snake really I don't like snakes Are not you scared How about you Why do you like snakes The reason is that snakes are cool I see

・今日の音読をふり返ろう

正しく読むことができたか	はっきりした声で読めたか	すらすら読むことができたか	気持ちをこめて読むことができたか	ちょうどよいスピードで読むことができたか
◎ ◎ △	◎ ◎ △	◎ ◎ △	◎ ◎ △	◎ ◎ △

正しく発音できているかの確認ができていいな



評価・フィードバックの仕方例

- まずは内容よりも、音読をしたことを褒めましょう
- 音声入力が正しく記録されるようになってきたら、上達してきたことを褒めましょう

他の学習場面での活用

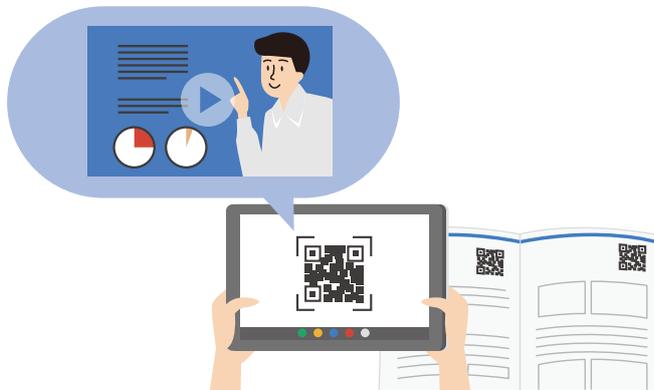
- 国語の教科書の文章を音声入力することで、音読練習をすることもできます

17. 二次元コードを読み取り、学習をしよう



カメラ

学習のめあて 教科書の二次元コードから動画を視聴したり、練習課題に取り組む



- 教科書に掲載されている二次元コードを読み取ります
- デジタル コンテンツを読んだり視聴したりすることで、児童生徒自身で教科書の学びを広げることができます

さらに学びを深めるためのポイント

- 動画や関連コンテンツで学んだことを **Google ドキュメント** 等のツールを使ってまとめることで、学びを児童生徒同士で共有することができます

活用時の注意点

- 二次元コードや接続先の URL は **Google Classroom** でも共有することができます

実践事例



教師アカウント A
18:20

⋮

国語の教科書P.29にある二次元コードを読み取って、「帰り道」の作者の話を動画で視聴しましょう。それを見て、どの視点でこの物語を読み取っていくか、自分のめあてをノートに書きます。



➤

教科書で分からないところを動画で見たら分かりやすかったよ



評価・フィードバックの仕方例

- デジタル コンテンツを見た後の授業で、どんな内容だったか、何か気づきがあったかを児童生徒に聞き、教科書から学びを広げられたことを価値付けます

他の学習場面での活用

- 教科書だけでなく、日常生活でもらうパンフレット等についている二次元コードを読み取って学習することもできます

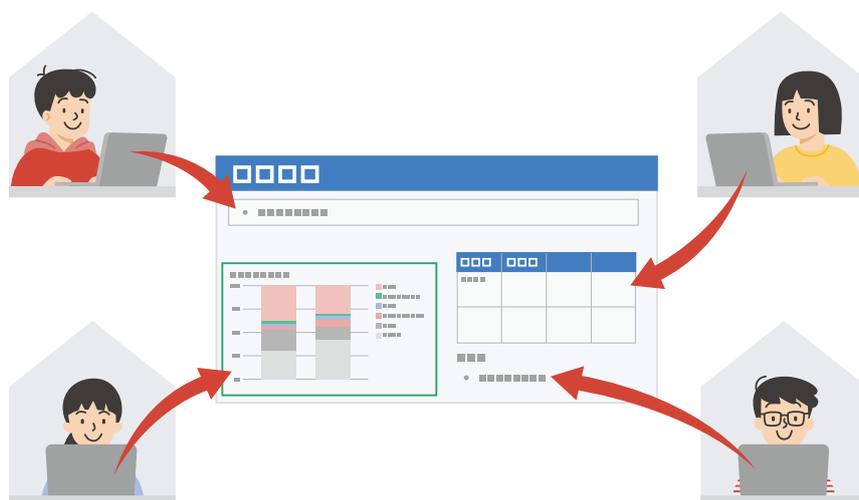
STEP



2

デジタルのよさを活かす

クラウド技術を活かして
家庭学習をさらに効果的に
してみましょう

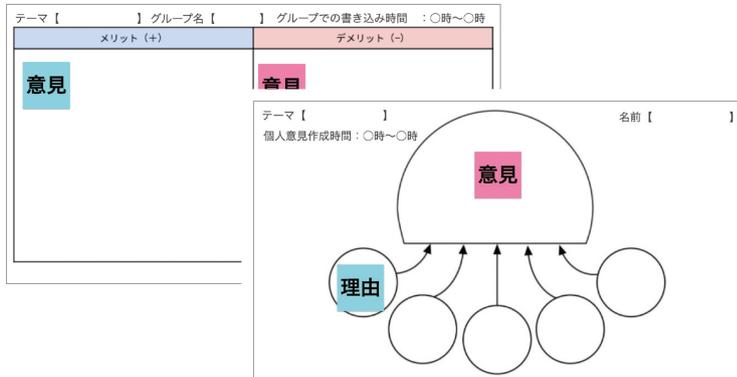


18. 思考ツールを協働的に使おう



テンプレート Google Jamboard

学習のめあて 共同編集し、新たな気づきを得る



- 教師は、メリット・デメリットどちらも考えられるようなテーマをあらかじめ記入し、配信します
- まずはグループでメリットとデメリットの意見を出し合い、次に個人で意見を作成する活動ができます
- 共同編集のよさを活かすために、グループで意見を入力する時間、個人で意見を作成する時間をそれぞれ設定してください

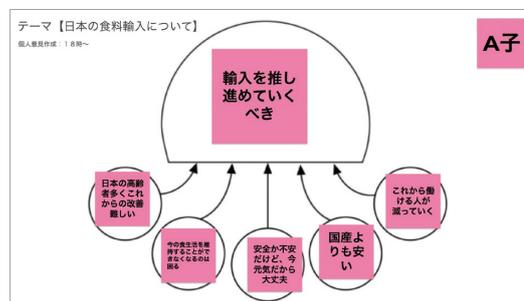
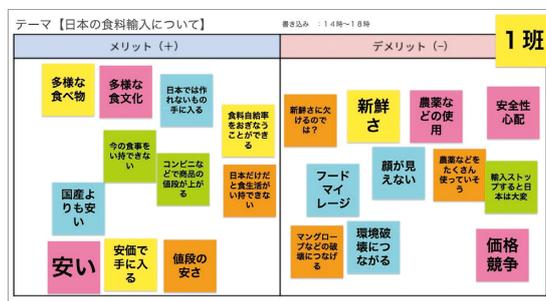
さらに学びを深めるためのポイント

- 最初に、個人でクラゲチャートに意見を記入する活動を追加で設け、協働で意見を出す前後で考えが深まることを実感できます
- 他のグループのフレームも閲覧できるようにすることで、更に多様な考えに触れることができます

活用時の注意点

- 思考ツールの使用目的や、記入方法を児童生徒が理解した上で活用を進めるようにしてください
- 付箋の色を分けたり、文末に名前を記入したりすることで、誰が記入したのか分かるようにしてください

実践事例 ～「日本の食料輸入について」の場合～



友だちの意見を見て新しい考えをもつことができたよ



評価・フィードバックの仕方例

- 教師は授業前に各グループの意見を把握しておき、よく考えがまとめられているグループの意見を授業で褒めましょう

他の学習場面での活用

- 社会・道徳・総合・特別活動など、立場によって意見を検討する内容であれば応用可能です



19. 朝のスピーチのスライドをつくろう

学習のめあて 自分自身について振り返り、分かりやすく伝えるための準備をする



- 朝のスピーチで話す内容について、画像を挿入したりテキストを記入したりすることでプレゼンのスライドが作成できます
- スライドのスピーカー ノートには、発表する内容をメモさせてください

さらに学びを深めるためのポイント

- 教師が事前にスライドを見て、発表に向けたアドバイスをすると、児童生徒は安心して発表できます
- 1人ひとりにファイルを共有し、個人の記録をポートフォリオのように蓄積してもよいですし、クラスで1つのファイルを共有して他の児童生徒のスライドを参考にしながら作成しても構いません

活用時の注意点

- 「私の好きなもの」等クラスの実態に応じて、スピーチのテーマを設定してください
- 家庭に関する写真を貼り付けるときは、保護者の許可を得てください

実践事例



あの子の伝え方を参考にして、私も分かりやすく発表したいな



評価・フィードバックの仕方例

- 発表後に、内容面と方法面(資料選択や発表の構成等)について価値付けます
- 慣れてきたら児童生徒同士で相互評価することも大切です

他の学習場面での活用

- 国語のスピーチや社会などで調べたことを発表する課題で活用できます

20. 教科書に関連するテーマを自主学習しよう



テンプレート Google スライド

学習のめあて 教科書に関連するテーマを自主学習し、まとめることで、理解を深める

自主学習のテーマ	
先生からのテーマ：	情報の収集
調べたいキーワードを教科書の中から見つけよう！今日調べ： 聖徳太子	
キーワードを設定した理由 とても有名なから、国作りの中心人物と聞いたから	
	調べたこと： 写真・動画など
	まとめ ・わかったこと・学んだことをふり返ろう

- 教師は、単元名などテーマを決め、あらかじめ記入し、配信します
- 「先生からのテーマ」に沿って、自分が調べたいキーワードを教科書の中から見つけ、調べ学習を行います
- 最後のスライドには学んだことをまとめます

さらに学びを深めるためのポイント

- Google ドライブで共有フォルダを作成しておくことで、他の児童生徒のものを見ることができます
- 児童生徒全員が調べたことを1つのファイルにまとめることでその単元についてのオリジナルの教科書をつくることができます

活用時の注意点

- 全てのスライドを家庭学習だけで仕上げるのは少し大変なので、調べたいことのキーワード設定までを学校の授業内で行う等、学習段階に応じた足場掛けを行なってください

実践事例 ～「天皇中心の国づくりについて」の場合～

自主学習のテーマ	情報の収集	まとめ
() 組 () 番 名前 () 先生からのテーマ：天皇中心の国づくりについて 調べたいキーワードを教科書の中から見つけよう！今日調べ： 聖徳太子 キーワードを設定した理由 とても有名なから、国作りの中心人物と聞いたから	調べたこと：聖徳太子が取り組んだこと 写真・動画など  調べたこと ①小野妹子らを遣へ →遣隋使という 進んだ制度や文化、学問 ②冠位十二階を定める →役人の能力を重視 ③十七条の憲法を定める →役人の心構え ④仏教を広める 法隆寺：世界最古の木造 世界遺産	・わかったこと・学んだことをふり返ろう 聖徳太子は、大きく三つのことをしていました。 一つ目は、大陸と交流すること、二つ目は制度を定めること、三つ目は仏教を広めることです。 今までは、日本の中での出来事が多かったが、積極的に大陸と交流することで、様々なことを大陸から学ぼうとしたのだと思います。 また、役人の心構えからは、聖徳太子がどのような政治をしていきたいかがわかりました。仏教を大切にしたい気持ちや、天皇中心にしたい気持ちがあったのだと思いました。

評価・フィードバックの仕方例

- 児童生徒が興味をもって取り組んだことに価値付けをします
- 調べ方やまとめ方をよりよくするための方法をアドバイスします

つ目は仏	 教師アカウント A 16:58 10月22日
流するこ	

聖徳太子が取り組んだことから、どのような政治をしようとしていたのか考察できていてよいですね。

他の学習場面での活用

- 教科書の内容をきっかけに調べ学習をする場面で活用することができます



21. デジタル学級日誌をつくり、共有しよう

学習のめあて 日直がデジタル学級日誌をつくり、1日を振り返る

月 日 () 天気:			日直 名前 (.)
【今日の予定など】			欠席:
時間	教科等	学習内容	ちこく:
1			早速:
2			<input type="checkbox"/> 日直の仕事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> まで、カーテン <input type="checkbox"/> 掃除 <input type="checkbox"/> 日誌 <small>※日誌から黄色マーカーを付けましょう</small>
3			
4			
5			
6			
◎1日をふり返って		◎今日の1枚	◎先生から

- 日直が、その日の出来事を記入し、デジタル学級日誌を作成します
- 教師が、記入内容を見て「先生から」の欄に次の日につながるようなコメントをつけます
- 日誌を書く日数分スライドをコピーして使用してください

さらに学びを深めるためのポイント

- 写真や動画を載せる枠を設定することで、デジタルならではの日誌をつくることができます
- 1か月ごとにファイルを分けて蓄積していくことで、学期末や学年末の振り返りの際に役立ちます

活用時の注意点

- 写真や動画を掲載する場合は、肖像権等に配慮することが必要です
- 児童生徒同士でコメントをする場合は、コメントに偏りが出ないように順番を決めておくとよいです

実践事例

9月 1日 (月) 天気: 晴れ			日直 名前 (鈴木太郎・田中花子)
【今日の予定など】			欠席: 山田二郎
時間	教科等	学習内容	ちこく: なし
1	始業式、ひなん訓練、夏休みの宿題テスト		早速: なし
2	算数	夏休みの宿題テスト	<input type="checkbox"/> 日直の仕事 <input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> まで、カーテン <input type="checkbox"/> 掃除 <input type="checkbox"/> 日誌 <small>※日誌から黄色マーカーを付けましょう</small>
3	国語	「こんごつね」の知識の整理を書く	
4	ひなん訓練		
5			
6			
◎1日をふり返って		◎今日の1枚	◎先生から

ペアの子と共同編集しながら、1日を振り返ることができたよ



評価・フィードバックの仕方例

- その日のクラスの様子や、よい行いに関するコメントをするとともに、次の日や次回の日直の仕事につながるようなコメントをします

他の学習場面での活用

- 学級日誌だけでなく、個人の日記としても応用することが可能です

22. 植物の観察をしてスライドにまとめよう



テンプレート Google スライド

学習のめあて アサガオ等の植物を観察し、写真や記録をスライドにまとめる

月 日 () 時 分 ころ 天気: 気温: °C
【分かったこと・疑問・考えたこと】 ・ ・ ・
() 組 () 番 名前 ()

- 観察時に撮影した植物の写真を貼り付けます
- 観察したときに分かったこと、疑問、考えたことを書きます

さらに学びを深めるためのポイント

- 自分の記録だけでなく、他の児童生徒の記録も見ることができるように、それぞれのファイルを共有フォルダに入れておくといいです
- それぞれが観察してきたスライドに児童生徒同士がコメントし合うことで、新しい視点を得ることができます

活用時の注意点

- 全体を大きく撮影するのではなく、観察したいものがきちんと見えるように、写真の撮り方を指導しておく必要があります
- 発達段階に応じて紙のワークシートを用意し、手書きしたものを写真で撮影し貼り付けることも考えられます

実践事例

7月16日(水) 7時20分ころ 天気: はれ 気温: 29°C
【分かったこと・疑問・考えたこと】 ・たくさん水をあげたから、前と比べてたくさんお花がさきました。 ・さいた後は、しおれて元気がなくなっていました。 ・しぼんでるお花に水をあげたらまた元気になるのかなと思いました。 ・葉っぱもどんどん増えていってうれしかったです。
() 組 () 番 名前 ()

夏休みの間もみんなのアサガオの様子に分かってうれしいな



評価・フィードバックの仕方例

- 毎日かかさず観察している児童生徒を褒めましょう
- 葉の数や大きさを比べる等、観察の視点がよい児童生徒を評価しましょう

他の学習場面での活用

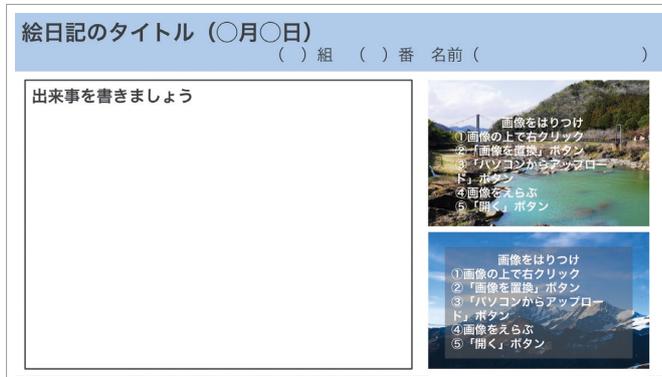
- 植物だけでなく、生物の観察や実験の記録に応用することも可能です

23. デジタル絵日記を書こう



テンプレート Google スライド

学習のめあて 日々の生活を振り返り、記録する



- その日にあった出来事を記入したり、写真を挿入したりして、デジタル絵日記が作成できます
- 日記を書く日数分スライドをコピーして使用してください

さらに学びを深めるためのポイント

- ファイルを互いに閲覧できる設定にすると、友だちの日記を参考にできます
- 教師や児童生徒同士でコメントをつけることで、コミュニケーションが図れます
- 保護者にアカウントを付与している自治体や学校では、保護者からコメントをもらうことで家庭と連携できます

活用時の注意点

- スライド作成が難しい小学校低学年には、手書き機能等がある **Google Jamboard** を使っても同様の課題が出せます
- 児童生徒同士でコメントをする場合は、コメントがつかないスライドが出ないように、あらかじめスライドを指定したり、教師がコメントをつけたりします

実践事例

久しぶりのおばあちゃんち (8月4日)
(1)組 (1)番 名前 ()

今日は、いとことおばあちゃんの家に行きました。おばあちゃんの家は県内だけれど、山の緑がとてもきれいでした。6か月ぶりに会えて嬉しかったです。

おばあちゃんの家に着くと、いとことゲームをしました。昼ごはんは、バーベキューをしました。バーベキューをするのが初めてだったので、とても楽しかったです。蒸しそめんもしました。いとこのお父さんが竹を使って手作りしてくれました。なかなかそめんをつかめなかったけれど、楽しかったです。

蒸しそめんを食べた後は、いとこといっしょにネイルをぬったりして遊びました。おやつにはマスカットをいただきました。少しの時間でしたが、みんなに会えてとても楽しい1日でした。

家族旅行の思い出 (8月17日)

私は、夏休みに伊豆の鯨ヶ島へ行きました。鯨ヶ島にはフェリーに乗って行きました。1日目はホテルのチェックインまで時間があつたので、昼ごはんを食べながらケーキ屋さんに行きました。その後、少し時間があつたのでホテルの近くのプールへ行きました。チェックインして部屋へ行くまで和室でした。夜ごはんはともごうか、アウビヤカニが出てきました！

次の日はヒリゾ浜に行きました。この海は日本一きれいな海とも言われています。海の中が7メートルくらい見られるそうです。県外に行くことは難しいけれど、県内でたくさん楽しむことができました。

私が書いた絵日記に先生や友だちからコメントがきて、嬉しいな



評価・フィードバックの仕方

- 日記の内容に対する感想をコメント機能を使って記入します
- 定期的にコメントをつけると教師が見ていることが分かり、児童生徒が日記を書くモチベーションにつながります



他の学習場面での活用

- 「カブトムシの観察」や「ごはんの作り方」等を記録する課題で活用できます



24. 学校のことを家族に伝えよう

学習のめあて 学校の様子を写真や動画で撮影・記録し家族からコメントをもらう

タイトル：○月△日(★) ()組 ()番 名前()

画像をはりつけ

- 1 画像の上で右クリック
- 2 「画像を挿入」ボタン
- 3 「マイコンピュータからアップロード」ボタン
- 4 画像をえらぶ
- 5 「置く」ボタン

動画をはりつけ

- 1 「挿入」ボタン
- 2 「動画」ボタン
- 3 好きな動画をえらぶ
- 4 「置く」ボタン

今日学校であったこと

家族からのコメント

- 児童生徒はスライドに図工の制作等の活動の写真や動画を挿入し、学校活動で行ったことやできるようになったこと等を記入します
- 児童生徒は保護者からの感想を聞き、コメント欄に記入します

さらに学びを深めるためのポイント

- 同じファイルにスライドを足していくことで児童生徒のポートフォリオになっていきます
- クラス内で閲覧可能な設定にしておくことで他の児童生徒の文章の書き方を参考にしたり、児童生徒の記入内容にコメント機能を使って感想を記入したりすることができます

活用時の注意点

- 児童生徒同士でコメントする場合には、前もって保護者にコメントが共有されることを伝え、言葉遣い等を注意するように指導します
- 画像や動画を撮るときにクラスで約束を決めたり肖像権等の指導をしたりしてから行うとよいです

実践事例

校舎の絵の構図決め：10月8日(水) (2)組 (2)番 名前()

今日学校であったこと

3時間目の図工で校舎の絵をかき始めました。どのような構図でかかろうか考えるのにとでも迷ったけれど、写真のような構図に決めました。毎日、自分が册通ってくるときの見慣れた風景だからです。自分の納得のいく絵になるように、がんばって書いていきたいと思っています。

家族からのコメント

なやんで、いい構図に決まってよかったです。どんな絵になるのか、楽しみにしています。

学校であったことをたくさん話せるからうれしいよ



評価・フィードバックの仕方

- 児童生徒が記入した内容をふまえ、保護者が見る前に教師が児童生徒の頑張りやよさをコメント機能を使って伝えることで、保護者に学校での取り組みの様子が具体的に伝わります

たこと

校舎の絵をかような構図のにとでも迷ったけれど、写真のような構図に決めました。毎日、自分が册通ってくるときの見慣れた風景だからです。自分の納得のいく絵になるように、がんばって書いていきたいと思っています。

教師アカウント A 16:02 10月23日

たくさん個んだ結果、素敵な構図に決め出せたね。毎朝の見慣れた、大切な景色だということが伝えられそう！

他の学習場面での活用

- 書きためたものはポートフォリオにしたり個別懇談会で児童生徒のよさを具体的に伝える資料にしたりして活用できます



テンプレート Google スライド

25. ニュースをまとめて、家族で議論しよう

学習のめあて

Web サイトのニュースを要約し、家族と議論する

ニュースを読んでまとめよう () 組 () 番 名前 ()	
() 月 () 日 「ニュースの名前」	【ニュースの要約】
	【他者（家族）の意見・感想】
【出典】	
【自分の感想・意見】	

- 気になるニュースをまとめ、家族と議論することで時事への関心を高めることができます
- ニュースの要約と、Web サイトの出典を記入します
- 要約をもとに、家族で議論して、「他者の意見・感想」として記入します
- 家族との議論をもとに、自分の考えを記入します

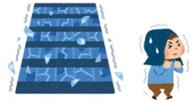
さらに学びを深めるためのポイント

- 児童生徒がまとめたニュースに、教師がコメントをつけたり、児童生徒同士でコメントをつけたりすることで、コミュニケーションが図れます

活用時の注意点

- ニュースに関わる写真を挿入する場合に、著作権に触れないように声をかけてください
- Web サイトの記事を単にコピーしてしまう可能性があるため、ニュースの内容を要約することを強調して伝えてください
- 保護者に課題の趣旨をあらかじめ説明してください

実践事例

ニュースを読んでまとめよう (1) 組 (1) 番 名前 ()	
10月9日「東京などでしん度5強」	【ニュースの要約】 7日夜、東京都など広い地域で大きく揺れる地震があった。この地震のえいさようで、翌朝に電車が停まるなど、多くのえいさようが出た。これから1週間には注意が必要である。
	【他者（家族）の意見・感想】 地震の対策はしっかりとしなければいけないよね。特に、家族が別々にいる時には、どのように連絡するか、どこに集合するかなどを事前に決めておかなければいけないね。
【出典】 https://gga.gga.gga.123456789/	
【自分の感想・意見】 地震は避けられないものだと思う。しかし、準備はできる。今のうちから準備をしようと思う。今日、家族で話し合ったときに、集まる場所は自宅に決まった。それだけでも少し安心できた。	

最近ニュースを見るようになったし、家族で話す時間が楽しいよ



評価・フィードバックの仕方例

- 要約が上手にできた児童生徒を褒めてください
- 児童生徒が要約したニュースについて、教師の意見をコメント機能を使って記入します

返信 返信は、どのようになどを事前に決め	教師アカウント-A 10月9日 地震は怖いですが、少しでも準備して、その不安な気持ちを少なくできるといいね。先生も非常食の備えを行っていますよ。
-------------------------	--

他の学習場面での活用

- 読んだ本や、鑑賞した絵画や音楽について家族と議論することにも活用できます



26. リコーダーや歌を家庭で練習しよう

学習のめあて リコーダーや歌を家庭で練習した様子を撮影し、その内容を振り返る

今日のめあて <small>練習日</small> 練習すること: ○意識すること ① ② ③	練習動画 	ふり返り 上手にできたところ 次に気をつけたいこと
--	--	--

- 実技系科目で取り組んだことを家庭学習でも練習し、振り返ることができます
- 「練習すること」と練習中に「意識すること」を記入します
- 実際に練習した様子を動画で撮影し、動画をスライドに貼り付けます
- 最後に、「上手にできたところ」や「次に気をつけたいこと」を記入します

さらに学びを深めるためのポイント

- クラスで共有することで、他の児童生徒をお手本にしたり、自分とは異なる観点でアドバイスをもらったりすることができます
- リコーダーや歌の動画を検索することで、お手本動画として練習することができます

活用時の注意点

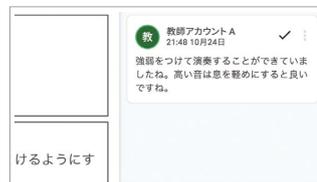
- 自分が写っている動画を共有することを嫌がる児童生徒もいるので、本人に了承を得る必要があります
- 動画で撮影する際には、何を画面に写したいのかを意識させて、アングルを工夫するように伝えます

実践事例

今日のめあて <small>練習日：〇月〇日 () 組 () 番 名前</small> 練習すること：マルセリーノを表現豊かにリコーダーでふく ○意識すること ①強弱をつけること ②一定のリズムでふくこと ③休むを意識すること	練習動画 	ふり返り 上手にできたところ ・強弱をつけることができたところ ・スラスラふくことができたところ 次に気をつけたいこと ・曲を分せきして一番強調したいところを強くなめらかにふけるようにすること
--	--	--

評価・フィードバックの仕方例

- 上手にできているところの価値付けをし、より上達するために授業で指導したポイントをコメント機能を使って入力して伝えます



他の学習場面での活用

- 合唱祭や体育祭の練習など、動画で撮影して記録することで同様に活用することができます

27. みんなで意味調べをしよう



テンプレート



Google スプレッドシート

学習のめあて 協働で語句の意味調べや例文作成を行い、語彙を増やす

〔 〕 題 () 題 名前 ()								
「學元名」意味調べ								
No.	ページ	行目	語句	意味調べ担当者	意味	例文づくり担当者	例文	
例	113	5	やまなし	佐藤五郎	木の名。白い花をつけ、梨に似た小さな実があるが、食用とはならない	山田太郎	やまなしを探しに山へ行く	・語句から受けるイメージ・友達に例文にコメントしよう！
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								

- 教師が教科書から指定した語句について、グループ内で「意味調べ」担当と「例文を書く」担当を決めます
- 語句の意味を調べる人と例文を書く人を別々にすることで、語句の意味を深く知ろうとする効果が期待できます

さらに学びを深めるためのポイント

- 言葉の意味や作成した例文をグループやクラス全体で共有することで、授業の理解につながります
- コメント機能を用いて、作成した例文を評価し合う活動を行うことで、例文の質を高めることもできます

活用時の注意点

- 語句の意味を書く時間とそれに応じた例文を考える時間を区切ることで、協働で取り組みやすくなります

実践事例

「やまなし」意味調べ								
No.	ページ	行目	語句	意味調べ担当者	意味	例文づくり担当者	例文	
例	113	5	やまなし	佐藤五郎	木の名。白い花をつけ、梨に似た小さな実があるが、食用とはならない	山田太郎	やまなしを探しに山へ行く	・語句から受けるイメージ・友達に例文にコメントしよう！
1	104	1	幻燈	山田太郎	灯火を使って絵・写真・実物の拡大像を写して見せるもの(スライド)	佐藤五郎	幻燈を使って絵を映し出す	・授業で使っているスクリーンみたいなのだね！
2	110	11	金雲母	鈴木次郎	黄褐色や赤褐色で真珠光沢がある六角板状の結晶	斉藤四郎	金雲母の輝きはうっとりとする	・画像を調べたけど、綺麗な色だね！
3	113	3	遠眼鏡	加藤三郎	遠くを見るための、つめがね。望遠鏡。	加藤三郎	遠眼鏡を使って遠くの鳥を見る	・遠くまで見える。ってことがよく伝わるね！
4	113	11	法師	斉藤四郎	仏法によく通じてこれを広めるもの。僧侶(そりよ)	鈴木次郎	道場で法師に出会った	・一寸法師の「法師」はそういう意味だったんだね
5								

教科書で習った語句が整理されていて分かりやすいな



評価・フィードバックの仕方例

- 語句の意味だけでなく、どのような例文がつけられているかを取り上げ、語句の使い方を確認します

他の学習場面での活用

- 国語だけでなく、外国語、社会、理科の語句を調べる場面で応用できます

28. 授業に取り組む前に自分の意見を考えよう



テンプレート



Google スプレッドシート

学習のめあて 教材文に対して自分の考えをもつ

テーマ：		
No.	名前	はじめの意見（ここを家庭で書く）
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

- 家庭学習で道徳の教材を読み、授業前に「はじめの意見」を記入しておきます
- 授業後にあらためて「授業後の意見」を記入することで、授業前後の意見を比較することができます
- 教材ごとに、シートをコピーして使用してください

さらに学びを深めるためのポイント

- 教師が各自の意見を事前に把握することで、授業で深めるポイントを焦点化できます
- お互いの意見を読み合うことで、授業で話し合いたいポイントを、児童生徒自身で考えることができます
- 「はじめの意見」に児童生徒同士がコメントし合い、考えを深め合うこともできます

活用時の注意点

- 児童生徒同士がコメントし合う場合、否定的な意見ではなく、それぞれの意見を認め合う内容を書かせることが大切です

実践事例

テーマ：相手の立場を考える

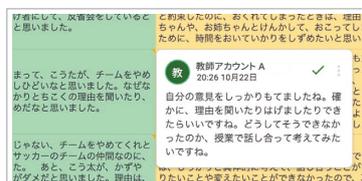
はじめの意見（ここを家庭で書く）	授業後の意見
このお話を読んで、私はかずやが悪いなと思っていました。けれど、こうだが、「だじな試合にちこくしてくるやつなんか、もう仲間じゃない。チームもやめてくれ。みんな、行こうぜ。」と言ってしまったのが悪いなと思いました。そして、かずやだけをのけ者にして、反省会をしているというのを聞いてると、とてもひどいなと思いました。	今日の授業をやる前は、こう太だけが悪いと思いました。けれど、この授業をやった後で思うと、こう太だけではなく、かずやも悪かったなと思いました。そして、日々の生活で、学校や、家、友だちとけんかしてしまったりは、自分の考えを突っ込んでみたいと思いました。新体操の友だちと約束したのに、おくれたりして、理由は全部いい、もし、お兄ちゃんや、お姉ちゃんやけんかして、おこってしまったときは、頭を冷やすために、時間をおいていかりをしずめたいと思いました。
はじめの考えは、かずやがちこくしてしまって、こうだが、チームをやめてもらおうとおこっていたシーンで、少しひどいなと思いました。なぜなら、普通だったら、試合に負けてもしっかりとちこくの理由を聞いたり、大丈夫だとほめてあげるから少しだめだと思いました。	今日のぼくは、おこったときの対処法と、もしも友だちにおこりくなった時にどうすればいいかがわかりました。おこったときの対処法は、まずは、相手にどんな理由でおこってしまったのか、とかを聞くことだと思います。でも、ほんとにムカッとしてできなかったときは、一回深い深呼吸をしてみようと思いました。次に友だちにおこりになったら、同じ深い深呼吸をしてみようと思いました。ぼくは、このようなことは、自分が友だ

授業前に意見を考えたから、授業でたくさん話し合えたよ



評価・フィードバックの仕方例

- 「はじめの意見」には、さらに深く考えてほしい観点について、コメント機能を使って記入します
- 「授業後の意見」には、意見の変化を価値付け、学びの深まりを自覚させます



他の学習場面での活用

- 国語の素材文や社会の時事ニュースに対する意見等、事前に意見を考える課題で活用できます



テンプレート



Google スプレッドシート

29. やることリストを作成し計画と振り返りをしよう

学習のめあて 目標に向けて計画を立て、振り返りながら生活をする

今週のやることリスト 【○月○日の週】					
<small>毎週金曜日に、今週の計画に対して振り返りを行い、次の週の計画を設定しましょう。 今週の計画は、1学期のめあてをふまえて具体的に決めましょう。 振り返りは◎、○、△ (◎はパツパツできた、○はほぼできた、△はほとんどできなかった) で行いましょう。 「やること」を決めることが難しい場合は、友だちのものを参考にして考えましょう。</small>					
名前	1学期のめあて	今週の計画①		今週の計画②	
		やること	振り返り	やること	振り返り

- 「各学期のめあて」をもとに、具体的に「やること」の計画を立てることができます
- 週末に「やること」が実行できたか、「◎、○、△」で振り返りを記入します
- 週ごとにシートを分けると分かりやすいです

さらに学びを深めるためのポイント

- 「やること」を設定するときは、数値(回数、時間)を用いて具体的に記述するようにします
- 学期のめあてが達成された児童生徒には、学期の途中でも新たなめあてを設定させます
- クラスの実態に応じて、「振り返り」を文章で記述させることも有効です

活用時の注意点

- 「やること」が「～をがんばる」といった曖昧な表現だと、取り組みが継続しないうえ、振り返りを行うことが難しくなるので、具体的に記述できるように支援してください

実践事例

2学期のめあて	今週の計画①		今週の計画②	
	やること	振り返り	やること	振り返り
漢字を得意にする	漢字ドリルにのっている漢字を1日に5文字、3回ずつノートに書いて練習する(1学期の分から)。	◎	2日に1回、お母さんに漢字10問テストをしてもらう。	○
運動会に向けて足を速くする	休み時間に毎日運動場に行き、友だちとおにごっこをする。	○	毎日10分早起きして、家の前の公園でダッシュを5本する(鉄棒からすべり台まで)。	△
キーボード入力をもっと速くする	昼休みの時間、毎日キーボード練習をする(午前中の長休みは、外で遊ぶ)。	◎	習い事のない日は毎日家に帰ってから、学校でようかいしてもらったサイトで15分間入力練習をする。	◎

取り組んだことを振り返ると、成長に気づけて嬉しいな



評価・フィードバックの仕方

- 計画が立てられていない児童生徒に対して、コメント機能で「やること」を例示します
- 「今週の計画」が適切に設定できている児童生徒を取り上げ、全体で紹介します



他の学習場面での活用

- 総合や社会等、発表当日に向けて計画的に取り組む課題の計画・振り返りの場面で活用できます

30. 読書記録をデジタルで残そう



テンプレート



Google スプレッドシート

学習のめあて 日々の読書記録を振り返り、様々な分野の本を読むきっかけとする

読書記録カード 「半角」で入力しましょう							
冊数	読み終わった日	読んだ本のタイトル	分類	評価	ページ数	目標ページ	合計ページ数
1	/					5000	0
2	/						5000
3	/						0
4	/						0
5	/						0
6	/						0
7	/						0
8	/						0
9	/						0
10	/						0
11	/						0
12	/						0
13	/						0
14	/						0
15	/						0
16	/						0
17	/						0
18	/						0
19	/						0

- 学校や家庭で本を読んだ日付、本のタイトル、分類、評価、ページ数を入力します
- 読んだ本のページ数を入力すると、合計ページ数や目標までのページ数が自動計算されます

さらに学びを深めるためのポイント

- 定期的に記録を振り返ったり、国語の読書に関わる単元の前に記録をしたりすることで、本と自分の関わりについて考えるきっかけになります
- 児童生徒同士でシートを閲覧できるようにすることで、刺激し合うことができます

活用時の注意点

- シートに数字を入力する際には、半角で入力するようにしてください
- 目標のページ数はクラスや個人の実態に合わせて設定してください

実践事例

冊数	読み終わった日	読んだ本のタイトル	分類	評価	ページ数	目標ページ	合計ページ数
1	44303	冷凍餃子を美味しく焼く方法	5工業 (技)	☆☆☆	130	5000	4930
2	44303	聖徳太子と聖武天皇	2歴史地	☆☆☆☆	151		70
3	2021/04/20	コロナの冒険物語 1	9文学 C	☆☆☆☆	109		0
4	2021/04/20	コロナの冒険物語 2	9文学 C	☆☆☆☆	104		0
5	2021/04/28	日本の歴史探検隊	2歴史地	☆☆	200		3
6	2021/04/29	世界の歴史探検隊	2歴史地	☆☆	200		1
7	2021/05/10	朝起きたらそこにいたのは	9文学 C	☆☆☆☆	200		1
8	2021/05/10	編み物を編む 1	9文学 C	☆☆☆☆	130		1
9	2021/05/13	フリーズドライみかん	9文学 C	☆☆☆☆	298		1
10	2021/05/13	卵と牛乳	9文学 C	☆☆☆☆	120		1
11	2021/05/14	目覚め	9文学 C	☆☆☆☆	120		0
12	2021/05/14	人間観察	9文学 C	☆☆☆☆	109		18
13	2021/05/18	夜もゆっくり眠れない	9文学 C	☆☆☆☆	201		0
14	2021/05/20	サッカーの上達法 2	7芸術・	☆☆☆☆	200		0
15	2021/05/24	カブトムシの成長記録	4自然科学	☆☆☆	189		0
16	2021/05/24	自動書下書きを覚悟り 1	4自然科学	☆☆	211		0

文学が多かったから、もっと他の分類の本も読みたいな



評価・フィードバックの仕方例

- コメント機能で、多様なジャンルの本に触れるとよいことや読書ペースについてコメントしてください
- 読んだページ数をクラスで共有し合うことで、モチベーションにつながります

他の学習場面での活用

- 並行読書をする際の記録としても活用することができます



32. 係活動のアンケートをつくろう

学習のめあて 係活動のアンケートをつくり、クラスの意見を反映した係活動を行う



- 係が聞きたい内容に沿って、質問項目を追加・修正してください
- 質問項目は事前に係で話し合ってから決めます
- アンケートは **Google Classroom** や **Google Chat** で共有します

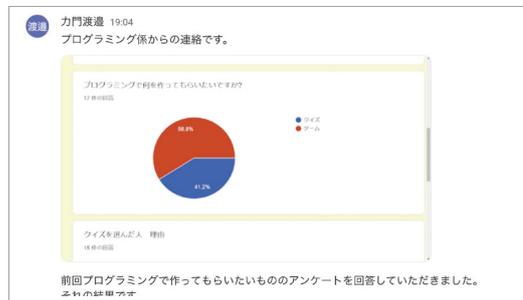
さらに学びを深めるためのポイント

- 回答結果を公開することで、回答者もクラス全体の意見の傾向をつかむことができます
- 保護者にアカウントを付与している自治体や学校では、質問内容によって、保護者にも回答してもらうことで、より幅広く意見を取り入れることができます

活用時の注意点

- 個人が特定される回答結果の公表は行わないようにします
- 必ず答えて欲しい質問と、可能なら答えて欲しい質問に分けて、「必須」ボタンのオン / オフを切り替えることで、回答者が無理なく答えられます
- 児童生徒からアンケートが共有されたら、回答を促すようなコメントを教師からするようにします

実践事例



みんなの考えが事前にわかったうえで学校での活動ができたよ



評価・フィードバックの仕方例

- 他の児童生徒の意見を取り入れて活動しようとする姿勢を価値付けましょう
- 教師もアンケートに回答することで、励ましのメッセージやアドバイスを送ることができます

他の学習場面での活用

- 委員会やクラブ等で児童生徒が主体となって計画を立てる場面や、活動内容に対する意見をもらう場面で活用できます



テンプレート Google フォーム

33. 映像教材を観て、授業を振り返ろう

学習のめあて 授業に関連した動画を観ることで、学習を振り返り、理解を深める

ふり返りの映像

今日の学習活動で学習した映像を観て、質問に答えてく！

学年をえらんでください。

1. 1年
2. 2年
3. 3年
4. 4年
5. 5年

つぎの映像を観て下のしつもんに答えてください。



この映像を観て、あなたが感じたことや気づいたことを書いてください。*

- 学校で行った授業の関連動画を「振り返り動画」としてフォームで配信し、家庭で視聴することで、理解を深めます
- 感想を記入したり、簡単な復習問題に取り組みせることで、学習効果を高めます

さらに学びを深めるためのポイント

- 「回答」画面で Google スプレッドシートのアイコンボタンを押すことで、回答結果一覧のシートが作成できます。それを共有することでお互いの意見を共有できます

活用時の注意点

- 動画の一部を観せたい場合は、Google スライドに動画を挿入し、再生する時間を指定する方法で、動画を共有してください
- YouTube 視聴ができない場合は、動画を Google ドライブに保存し、その共有リンクを使ってフォームやスライドに挿入します

実践事例

この映像を観て、あなたが感じたことや気づいたことを書いてください。

3件の回答

少しこわいなと思った。でも友だちどうしてしっかり約束はきめないといけないと思った。

自分も同じような経験があります。思い出してしまいました。やっぱり親と決めた約束などはしっかりまらさないといけないとあらためて思いました。

やっぱりメディアを使う時間をしっかり決めなければならないと思いました。

この映像を観て、あなたがもっと知りたいと思ったことを書いてください。

3件の回答

もし友だちとこのように仲がわるくなったらどうしたら仲がよくなるか知りたいです。

動画を観たら、今日の授業の内容がもっとよく分かったよ



評価・フィードバックの仕方例

- フォームで集まった感想を読んでクラス全体に共有します
- 評価ルーブリック等を別に用意して評価すると、学びを振り返ることにつながります

他の学習場面での活用

- 社会の歴史で「天下統一」に関連ある動画や、理科の実験をしている動画を紹介する等、様々な教科等で応用できます



テンプレート Google フォーム

34. 小テストに取り組み、結果をもとに復習しよう

学習のめあて 小テストで間違えた項目の類似問題に取り組むことで理解を深める

- 教師が出題した課題に児童生徒がどの程度理解を示しているのか把握することができます
- 到達段階に応じて類似問題を出し、児童生徒がそれに取り組むことによって学習の理解を深めます

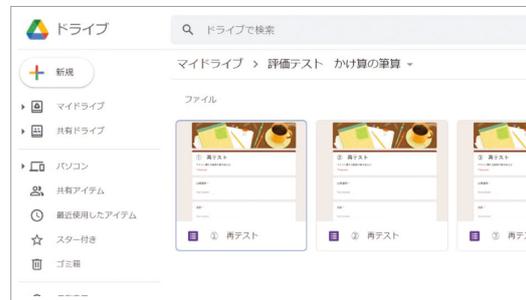
さらに学びを深めるためのポイント

- 「解答集を作成」機能を使って、解説を書いておくことで、正解・不正解の結果だけでなく、問題に対する理解をさらに深めることができます

活用時の注意点

- 問題数や点数は教師が設定してください
- 間違えた児童生徒には、解説を読ませたり解き直しをさせしたりして、理解を深めさせた上で類似問題に挑戦するように伝えてください

実践事例



どんなところを間違えたか分かったから、次の問題は正解できたよ



評価・フィードバックの仕方例

- 一度間違えてしまっても、類似問題に正答できた児童生徒を評価します

他の学習場面での活用

- 算数の計算問題だけでなく、国語のローマ字や英単語テスト等、正答例と合致すれば採点できる課題で活用できます



テンプレート Google フォーム



35. 「お気に入り」の作品を選ぼう

学習のめあて 友だちの作品から、「お気に入り」を選び、理由を言葉にする

35. 「お気に入り」の作品を選ぼう

今日の学習を通して、何番の作品がよいと思えましたか？
あなたの「お気に入り」を一つ選び、理由を書きましょう。

名前

記述式テキスト (短文回答)

「お気に入り」の作品の一つ選びましょう。

1番「 」

2番「 」

3番「 」

- 他の児童生徒の作品を閲覧し、「お気に入り」を1点選び、投票することができます
- 選んだ理由を記入することで、なぜよいと思ったのかを言葉にすることができます
- 事前に、作品のファイルや写真を **Google ドライブ** に保存して、**Google Classroom** を使ってクラスに共有してください

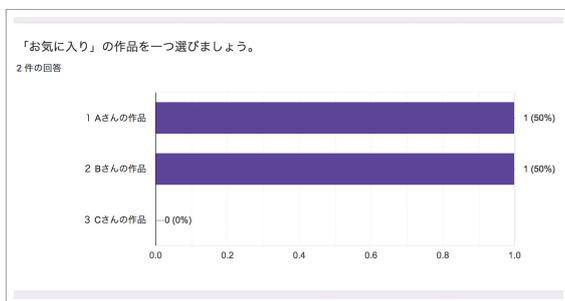
さらに学びを深めるためのポイント

- 家庭学習で1次選考、授業で2次選考のような段階を踏むとワクワク感が高まります
- 選んだ理由をもとに、授業でどんな作品がよいと思ったのかを発表し合うことで、根拠を伴った話し合いにつながります

活用時の注意点

- 誰にも投票されなかった児童生徒が明らかにならないよう、上位3名だけを発表する等の工夫をしてください
- 投票時に混乱しないよう、**フォーム**の選択肢の項目名と**ドライブ**に保存するファイル名を一致させます

実践事例



選んだ理由を書きましょう。

2件の回答

全員の団結感があらわされていると思ったから

強いイメージが伝わるから

家で選ぶとじっくり見られていいな。みんなと全然違うAさんの作品が面白い!



評価・フィードバックの仕方例

- 選ばれなかった作品についても「よさ」を見出し、児童生徒に伝えます

他の学習場面での活用

- どの教科でも、複数の中から好きなもの等を選ぶ場面で活用できます



テンプレート Google ドキュメント

36. 体験学習のレポートを作成しよう

学習のめあて 校外学習等のまとめを記録することで、振り返りを行う



- 体験学習前に、「学習内容(予定)・目標」を記入します
- 体験学習後に、「活動したこと」と「活動を振り返って」を記入することで、その日のうちに家で振り返りを行うことができます
- 体験学習中に撮った写真を載せて、分かりやすい説明を加えます

さらに学びを深めるためのポイント

- 共有設定を「閲覧者(コメント可)」にして、多くの児童生徒に見てもらうことで学びが深まります
- グループで1つのファイルを共有することで、協働しながらレポートを仕上げることができます

活用時の注意点

- 教師が具体的な書き方を例示することで、児童生徒も安心して書くことができます

実践事例

〇〇体験レポート		
体験をした日付	10月4日(月)	場所 〇〇地区選果場、〇〇農園
学習内容(予定)・目標		
<活動する予定>		
<ul style="list-style-type: none"> ● 選果場で梨のわけ方を見学する。 ● 〇〇農園で、収穫の体験をする。 ● 〇〇さんにインタビューをする。 		
<目標>		
● みんなで協力してふるさとの特産物について体験しながらしっかり学ぶ。		
活動したこと		
<活動した内容>	<写真>※後からでもOK	
<ul style="list-style-type: none"> ● まずは選果場で梨をどうやって分けるのかを見させてもらい、説明を聞きました。 ● 〇〇農園さんを訪問し、梨の収穫を手伝いました。 ● その後、風で落ちた梨を拾う作業をしました。落ちた梨は... 		

<ul style="list-style-type: none"> ● 〇〇農園さんを訪問し、梨の収穫を手伝いました。 ● その後、風で落ちた梨を拾う作業をしました。落ちた梨を分けて、ジャムや別のことに使えそうな梨を探しました。 ● 作業をする機械について説明を受けました。特に農薬をまくための機械や、農地を耕す機械を見せてもらいました。 ● 最後に、農家について、学校で考えた質問をインタビューしました。 	
活動を振り返って(感想やこれから直したいこと)	
<ul style="list-style-type: none"> ● 農業体験について、私がおどろいたのは、選果場の大きさです。建物いっぱい大きなベルトコンベアがあり、梨が大きさによって、どんどん分けられ、それを箱につめていく作業を見学しました。この選果場が日本全国に運ばれていると聞いて、さらにおどろきました。自分の住む地域はずいぶん、と思いました。 	

忘れないうちに書けていいな。友だちのレポートを見るのも楽しみ!



評価・フィードバックの仕方例

- 評価はルーブリックを作成し、項目毎の評価規準を決めて、事前に児童生徒たちに示します
- コメント機能を使って、体験学習で学んだ内容に対するフィードバックを送ります

他の学習場面での活用

- レポートの内容や書式を一部変更することで、理科の実験や社会の調査のレポートに応用することができます



テンプレート Google ドキュメント

37. 作文にコメントをつけよう

学習のめあて 他の児童生徒の作文にコメントすることで、修正のポイントを見出す

()組 ()番 名前 ()
日付 月 日 ()

題名

本文

- テンプレートを使って書いた作文を Google ドライブの共有フォルダに保存します
- 教師は、共有フォルダのリンクをクラスに共有し、他の児童生徒の作文にコメント機能を使ってアドバイスを記入するよう伝えます
- 他の児童生徒からのコメントを受けて、作文を書き直すよう指示します

さらに学びを深めるためのポイント

- 分かりにくい部分や、いいなと思った部分等、コメントするポイントを授業で話し合ってから家庭学習の課題として出すことで、作文を推敲するポイントが明確になります

活用時の注意点

- 同じグループやテーマの児童生徒同士等、コメントをつける作文を指定し、コメントがつかない児童生徒がいないように配慮しましょう

実践事例

本文
今日は、クリーン大作戦の日で、2年生は、パイバスのゴミをひろいました。
パイバスの道は草だらけで、ひっつき虫がたくさんついて大変でした。とってもとってもくっついてきました。ゴミもたくさん捨てられていました。ひろったゴミには、タバコが多かったです。にも、ビニールぶくるやアルミかんなどもありました。ひろってもひろってもなくなりませんでした。
ひっつき虫とゴミとの戦いは大変だったけど、うれしかったです。

教師アカウント A
21:35 10月24日
「とってもとっても」の言い方がすごく分かりやすい！

教師アカウント A
18:33 昨日
どうして大変だったのうれしかったの？

【修正例】

本文
今日は、クリーン大作戦の日で、2年生は、パイバスのゴミをひろいました。
パイバスの道は草だらけで、ひっつき虫がたくさんついて大変でした。とってもとってもくっついてきました。ゴミもたくさん捨てられていました。ひろったゴミには、タバコが多かったです。ほかに、ビニールぶくるやアルミかんなどもありました。ひろってもひろってもなくなりませんでした。
ひっつき虫とゴミとの戦いは大変だったけど、折り返した帰りがすごくきれいになっていて、うれしかったです。

評価・フィードバックの仕方例

- 授業では、他の児童生徒からつけてもらったコメントに対して、どのように書き直していくのかを見届けます

教師アカウント A
21:35 10月24日
「とってもとっても」の言い方がすごく分かりやすい！

教師アカウント A
18:33 昨日
どうして大変だったのうれしかったの？

他の学習場面での活用

- 児童会・生徒会活動でのポスター作成等、異なる学年の児童生徒同士でコメントをつけ合う課題で活用できます



テンプレート Google ドキュメント

38. 学年で行うプロジェクトを企画しよう

学習のめあて 学年で行うプロジェクトの企画をつくり、達成に必要なことを考える

1 目的	
2 期間 (例) ○月○日～○月○日	
3 内容	
4 準備日程	
5 準備物	
6 役割分担 (例) ・○○○○ (役職名) ・○○○○ (担当者名前)	

- 児童生徒主導で取り組みたいプロジェクトを企画することができます
- 「目的」や「期間」、「役割分担」等、企画を実行するために必要な項目を記入します
- あらかじめグループ内で担当項目を決めておくことで、家庭学習でそれぞれ記入してきてることができます

さらに学びを深めるためのポイント

- 慣れてきたら、記入内容についてコメント機能を使って、グループ内で質問やアドバイスをし合ったりすることで、企画を児童生徒たちで深めることができます
- 複数の企画を用意してどの企画がよいか他の児童生徒に比較してもらったりすることもできます

活用時の注意点

- 慣れるまでは教師が記入例をつくって **Google Classroom** や **Google Chat** に掲載しておきます
- 行動に移しやすくするために、企画の内容は具体的に書くよう指示します

実践事例

1 目的	・様々な少人数の中学生生活を一日一日別に満たす ・みんなに、中学生活の残り日数を知らせる
2 期間 (例) ○月○日～○月○日 11月～2月	
3 内容	・日に日に書いた人が変わっていくカレンダーをつくる。 ・毎日誰の誰が作ったかわかるカレンダーが表れる。 ・卒業まで登校する残り30日からスタートし卒業の日が終わるようになる。
4 準備日程	11月 全員の写真を撮る 12月 カレンダーのページをつくる 1月 教室に掲示
5 準備物	

1 目的	・中学校生活3年間の思い出を振り返り、動画として思い出に残す ・将来、この動画をみて懐かしむことができる
2 期間 (例) ○月○日～○月○日 11月～2月	
3 内容	・これまでの中学3年間で撮った写真をもとに、始業式など思い出のシーンの再現動画を撮影する  ・撮りたい人と一緒に動画の内容を考え学校内で60秒以内程度の動画を撮る。 ・思い出に残っていること、一言芸、みんなへのメッセージ、など
4 準備日程	

協力して企画をつくれていいな。次は実際にやってみよう!



評価・フィードバックの仕方例

- 企画書づくりの段階で、よい点や改善点をコメント機能を使って伝えることで、企画が一段と深まります



他の学習場面での活用

- 学年だけでなく、クラスや委員会、部活動等、企画を立てる場面で活用できます



テンプレート Google ドキュメント

39. 外国語の発音練習をしよう

学習のめあて 外国語の発音練習をする

○単語練習

練習する単語	読み方	音声入力

○上手に発音するコツ

練習した単語	上手に発音するコツ

○次に練習したい単語

① _____

② _____

- 練習したい単語を書き出し、読み方を調べたうえで、単語を読みあげ、音声入力機能を使って入力します
- 音声入力ですぐ単語が表示されたときと、されなかったときの違いを振り返り、上手に発音するコツを書きます

さらに学びを深めるためのポイント

- 熟語、文章など徐々に長くしていくことで、外国語の音読の力がつきます

活用時の注意点

- 音声入力では外国語の中にも様々な種類(US、UK 等)があるため指定をしておくといいです

実践事例

○単語練習

練習する単語	読み方	音声入力
weather	Mesa	weather weather
hello	Hudi	hello hello
everyone	Everett Yvonne	Anthony Wong everyone
sunny	sunny	sunny sunny

○上手に発音するコツ

練習した単語	上手に発音するコツ
weather	thを発音するときに舌を噛んで発音するとうまく入力できた
hello	ハローではなく「へ」と発音する

発音が正しくできていない単語がわかったよ



評価・フィードバックの仕方例

- なかなかうまく発音できていない様子の児童生徒に対しては、コメント機能を使って、具体的な発音のコツをコメントします



他の学習場面での活用

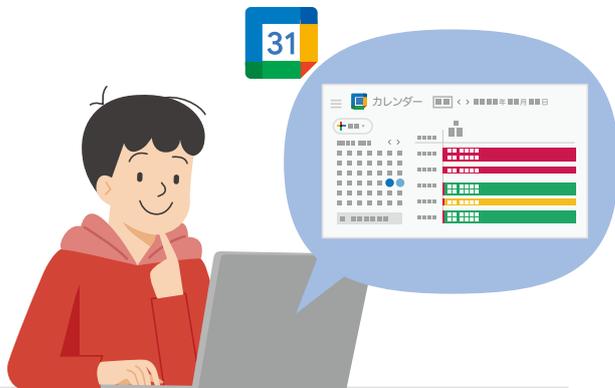
- 国語の教科書の文章を音声入力することで、音読練習をすることもできます

40.生活時間の計画を立て一日の生活の仕方について考えよう



Google カレンダー

学習のめあて 日々の予定をカレンダーに入力し、計画通り過ごせたかを振り返る



- 1日の生活の計画をカレンダーの「予定」として入力し、毎日振り返りを行うことで規則正しい生活へつながります
- 金曜日にその週の土日の学習予定や家族との予定を入力します。そして2日間の振り返りと翌日からの平日の学習予定を日曜日に入力します

さらに学びを深めるためのポイント

- カレンダーを共有して他の児童生徒と自分の生活時間を比べることで、生活習慣を見直すきっかけとなります
- 編集画面の「説明」に取り組みたい内容を入力することでより計画が具体的になります
- 理想の生活時間を入力し、実践した感想を記録することで、理想的かつ現実的な生活時間について考えることができます

活用時の注意点

- 保護者にアカウントを付与している自治体や学校では、保護者も閲覧できるようにしておくといでしょう
- 各家庭や個人の状況に踏み込みすぎた内容とならないよう、入力すべき予定の項目を指定したり、学習に関する予定のみ入力するよう指示する等、配慮が必要です

実践事例



朝食の後の時間が空いているから、家族で話をする時間にしたいな



評価・フィードバックの仕方例

- 予定をきちんと実行できた児童生徒を褒めましょう
- 普段から一日の生活をスケジュールリングできるように声をかけるとよいでしょう

他の学習場面での活用

- 土日の生活の仕方や長期休みの計画に応用することも可能です

STEP



3

学びの DX へ

これまでできなかった
新たな家庭学習に
挑戦してみましょう





テンプレート Google スライド

41. 体育の振り返りを家庭で行おう

学習のめあて 授業で撮影した動画をスライドに挿入し、自分の技を振り返る

体育「技の名前」ポイント・ふり返り ()組 ()番 名前 ()	
技のポイント ① ② ③	体育「マット運動」ポイント・ふり返り ふり返り ()月 ()日 動画をはりつけ ①「挿入」ボタン ②「動画」ボタン ③好きな動画をえらぶ ④「選択」ボタン 【今日のふり返り】 【次回の目標】

- 動画教材や教科書等をみながら、あらかじめ技のポイントをまとめます
- 授業で実技の動画を撮影し Google ドライブ に保存します。家庭学習でその動画を、スライドに挿入します
- 撮影した動画を視聴し、振り返りを記入します

さらに学びを深めるためのポイント

- スライドをクラス内で閲覧できる設定にし、コメント機能を使って児童生徒同士でアドバイスをすることができます
- 実技の動画をスクリーンショットすることで、実技の画像を活用しながら振り返ることができます

活用時の注意点

- 相互に見合うことを嫌がる児童生徒には全てを共有するのではなく、共有する動画を減らしたり、選ばせたりする等の配慮が必要です

実践事例 ～「器械運動の技を振り返ろう」の場合～

体育「マット運動」ポイント・ふり返り ()組 ()番 名前 ()	体育「マット運動」ポイント・ふり返り ふり返り (10)月 (11)日  【今日のふり返り】 今日は、前転の練習を手にを行いました。前回は、ひざをのびしきれていないという課題がありました。今日は意識してできました。 【次回の目標】 前転は上手にできるようになりました。次回の授業では後転を行いたいと思います。後転のポイントは手のつき方なので、そこを意識したいです。
--	--

動画を見直すと気をつけなきゃいけないところが見えてきたよ



評価・フィードバックの仕方例

- 教師も動画を視聴しながら、授業で指導した技のポイントについてコメント機能を使ってアドバイスします

り返り 	教員アカウント A 1925 10月22日 前転がすごく上手になりましたね。回転するときに、ひざを意識しているのがよく分かります。次は後転ですね。がんばりましょう。
--	--

他の学習場面での活用

- 音楽のリコーダー練習や、総合的な学習の時間の発表練習など、実技を記録して振り返りを書くことに活用できます

42. 知りたいことを決めて、みんなで調査しよう



テンプレート Google スライド

学習のめあて 知りたいことを決め、アンケートを作成してクラスの傾向をつかむ



- スライドの内容に沿って、知りたいことのテーマ決めから、アンケート項目の検討、結果の説明・振り返りまでの学習を進めることができます
- スライドの内容をもとに **Google フォーム** でアンケートを作成し、**Google Classroom** で配信することで、クラスの児童生徒に回答してもらいます

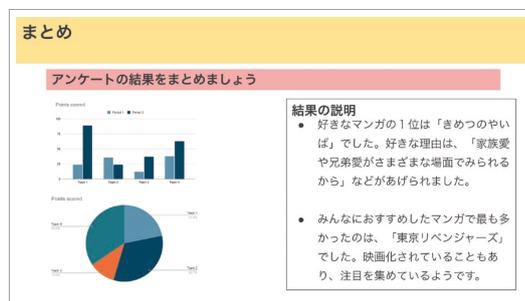
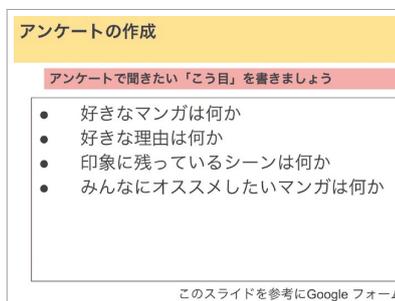
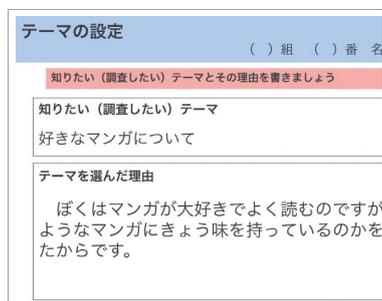
さらに学びを深めるためのポイント

- 回答結果を表やグラフに分かりやすくまとめる学習活動につなげることができます
- 調べた結果をもとに具体的な行動に移したり、さらに知りたい情報を検討したりする学習活動を行うことができます

活用時の注意点

- スライドの文字数が多くなりすぎないように、図や表を活用して整理することを意識させます
- 児童生徒からアンケートが共有されたら、回答を促すようなコメントを教師からするようにします

実践事例



評価・フィードバックの仕方例

- 児童生徒が作成するスライドを見ながら、コメント機能を使ってアンケート項目について助言したり、優れている点を価値付けたりします

他の学習場面での活用

- 国語の新聞づくりや総合的な学習の時間の探究活動等でも、アンケートを使って情報収集をしてまとめる際に応用できます



テンプレート



Google サイト

※テンプレートは例の閲覧のみになります。

43. 地域調べの結果を Web サイトにまとめよう

学習のめあて 調べたことを協働で Web サイトにまとめ、発信する

ウェブページのタイトル

知らせたい記事のタイトル (担当者)

+

写真のタイトル

写真についての記事

- 各自が調べたことを図、写真、文字等で入力していきます
- Web サイトのレイアウト、フォントの変更等を行い、見やすい Web サイトとなるようにします

さらに学びを深めるためのポイント

- Web サイトを保護者や地域の方にも公開することで、学校外の人にも調べ学習の成果を共有することができます
- Google Chat や Google Meet を使って話し合いながら作業をすると、協働的に Web サイトの作成を進めることができます

活用時の注意点

- Web サイトの公開範囲を定めておき、安全に情報を公開できるようにします
- 著作権や肖像権の指導を行い、Web サイトに載せてよい情報かを児童生徒に考えさせます
- 事前に作業分担やルールを確認しておく、協働的な作業が行いやすいです

実践事例

静岡市の魅力発信

お勧めしたい景色 (担当者 山田はなこ)



海と富士山

静岡市からは富士山の雄姿が見られます。夏の富士山もきれいですが、やはり冬を待つ富士山が人気です。

この写真は日本平からの風景です。晴れた日には遠くまで見ることが出来ます。



弥生時代にタイムスリップ

ここは国府遺跡です。弥生時代の竪穴式住居の跡で、国の特別史跡に指定されています。静岡駅からのアクセスも便利です。

自分たちの調べたことがたくさんの人に見てもらえて嬉しいな



評価・フィードバックの仕方例

- 見やすい Web サイトとなるように、レイアウト等についてコメントします
- 定期的にフィードバックをして Web サイトの更新を促します

他の学習場面での活用

- 社会科の「昔の道具しらべ」、総合的な学習の時間の「公共施設しらべ」等、調べたことをまとめる課題で活用できます



テンプレート



Google サイト

※テンプレートは例の閲覧のみになります。

44. 自分たちの学びを蓄積していこう

学習のめあて 学びを蓄積するポートフォリオを作成し、日々の学びを振り返る



- 作文や作品等の制作物や学習の記録等を写真で撮ったり記入したりして蓄積していきます
- Google ドライブに保存してあるファイルは、リンクを貼り付けることができます

さらに学びを深めるためのポイント

- 保護者や地域に発信していくことで、学校外との連携へのきっかけとなります
- グループやクラスで作成して、記録の仕方や載せ方を考えていくことで協働的な学びにつながっていきます
- 定期的にポートフォリオの内容を見返すことで、日々の振り返りだけでなく、長期的な学びの蓄積を振り返ることができます

活用時の注意点

- テンプレートやレイアウトが多様にあるため、はじめは児童生徒に型を示して進めます
- 児童生徒が慣れてきたら好みのテンプレートやレイアウトを選択させ、工夫できるようにします

実践事例



前にできるようになったことを活かしたら、よりよいものができたよ



評価・フィードバックの仕方例

- 頑張ったことや振り返りを具体的に書けていることを価値付けましょう
- なかなか記録を書かない児童生徒に対しては、どんなときに記録するとよいのか、タイミングをアドバイスしましょう

他の学習場面での活用

- 各教科での振り返りや単元の振り返り等で活用していくことで、効率的に蓄積できます
- 指導要録や保護者会の資料としても活用できます



テンプレート



Google スプレッドシート

45. バーチャル美術館を体験、鑑賞しよう

学習のめあて Google Arts & Culture を使って、バーチャル美術館の作品を鑑賞する

【やるかた】		★美術館の名前とリンク→
1)	右のリンクから、美術館のページを開きます。	東京都国立美術館
2)	ストリートビュー（右図）を選んで、美術館に入ります。	
3)	探検して、授業で勉強した作品やお気に入りの作品をさがします。	
4)	見学時間は長くても30分です。見学が終わったら目を休めましょう。	
5)	少し休めいたら、下の自分のらんに、書き入れましょう。	



- Google Arts & Culture を使って美術館を散策し、「心に残った作品の名前」や「選んだ理由・感想」等をシートに記入することで、レポートが書けます
- 作品名のセルに、Web サイトのリンクを挿入することで、いつでも情報にアクセスできます

さらに学びを深めるためのポイント

- スプレッドシートはクラスで1つのファイルを共有する形になっているので、他の児童生徒の散策履歴を参照することができ、学びが深まります
- 相互にコメント機能を使って感想を伝え合うことで、体験を共有した雰囲気醸成することができます

活用時の注意点

- 様々な美術館を散策できますが、やり過ぎると長時間使用してしまうので、はじめは散策する美術館を指定する方がよいです
- はじめは日本語対応している美術館を選んで調べるように指導します

実践事例

【やるかた】		★美術館の名前とリンク→
1)	右のリンクから、美術館のページを開きます。	東京都国立美術館
2)	ストリートビュー（右図）を選んで、美術館に入ります。	
3)	探検して、授業で勉強した作品やお気に入りの作品をさがします。	
4)	見学時間は長くても30分です。見学が終わったら目を休めましょう。	
5)	少し休めいたら、下の自分のらんに、書き入れましょう。	

名ば番号	名前	①一番心に残った作品の名前 (リンクをはれる場合は、リンクを挿入)	②選んだ理由と感想	③全体を通して気づいたこと、分かったこと等
(例)	〇〇 ■■	土偶 (遊光器土偶)	縄文時代晩期に青森県で発見された土偶で、教科書等で見たことがある有名な土偶だったから。	教科書や資料集とかで見たことがある作品がたくさん展示してあってびっくりしました。ぜひ行ってみたいです。
1	大島 太郎	十三神将立像 戌神	昔作られた像でもとて古く見えるけど、顔の表情とかが細かくてすごいと思った。	教室の授業で見たことがあるけど、実際の写真を見て、昔の人はどうやって想像ができたのか、不思議に思いました。
2	大島 花子	聖徳太子絵伝	美術館にあった6枚の大きな絵がすごいと思った。	日本の古い作品がたくさん集まっていて、すごいと思った。いつか行ってみたいと思った。
3	小島 三郎	片輪車絵巻線画手箱	平安時代のもが残っているなんてすごいと思った。今の値段だといくららしいんだろう。	昔のものがこんなにたくさん展示されていることにおどろきました。ぜひ機会があれば行ってみたいです。

その場に行かなくても作品が見られるなんてすごいな



評価・フィードバックの仕方例

- 児童生徒が入力したセルにコメント機能を使って、感想、質問等を記入します
- 長期休み時の課題の場合、定期的にコメントをつけ、児童生徒の意欲を保つようにします

他の学習場面での活用

- 様々なものを見て、自分の好きなものや気になったことを選ぶという活動に適しているため、社会科見学や博物館訪問等の実際のフィールドワークにも活用できます

49. 放課後にオンラインで集まって勉強しよう



学習のめあて Google Meet で放課後に自習スペースをつくり課題、自主学習を行う



- 教師が Google Classroom に Google Meet の URL を配信し、指定した時間に Google Meet に入るだけで他の児童生徒と一緒に自主学習を行うことができます
- その日の課題や自主学習を行う等、決められた時間内に自分のめあてに向かって学習を進めます
- 他の児童生徒が画面の向こうにいることで、互いに励まし合って学習に取り組むことができます

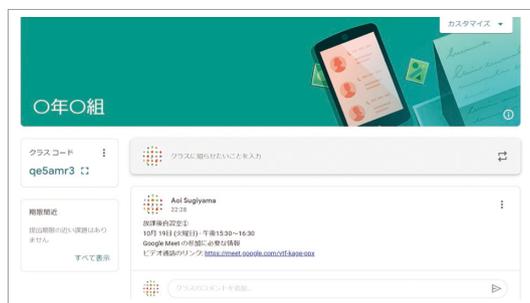
さらに学びを深めるためのポイント

- 自習開始時や終了時に Classroom のストリームで教師から一言応援や励ましの言葉を伝えるとよいでしょう
- 児童生徒は、ストリームのコメント欄にその日の意気込みを書き込み、終了時に振り返りコメントもすることで、主体的な学習へとつながります

活用時の注意点

- 通話時間は 60 分まで、学習中は私語禁止等、最低限のルールが必要です
- 最後 10 分はフリートークにする等、お楽しみの時間もあるとよいです
- はじまりと終わりに簡単なレクリエーションをすることも可能です

実践事例



1人で勉強するのは苦手だけど、友だちがいたから私も頑張れたよ



評価・フィードバックの仕方例

- ストリームに記入された自分の意気込みを達成した児童生徒を褒めましょう
- 参加者をスプレッドシート等に記録しておき、自習室にたくさん来た児童生徒を褒めましょう

他の学習場面での活用

- 校内で各自が調査活動等を行う際に Google Meet をつないで話をするすることで、どこにいても教師が指導できたり、アドバイスをしたりすることができます

はじめよう!

これからの家庭学習

Google for Education を活用した事例ブック

教師向け

Winter 2021

発行元 Google for Education

監修 堀田龍也 東北大学大学院情報科学研究科 教授
東京学芸大学大学院教育学研究科 教授

佐藤和紀 信州大学教育学部 助教

編著 三井一希 常葉大学教育学部 講師

執筆 浅井公太 静岡県静岡市立南部小学校 教諭

石原浩一 愛知県春日井市立松原小学校 教諭

磯川祐地 静岡県浜松市立相生小学校 教諭

稲木健太郎 栃木県壬生町立睦小学校 教諭

小川晋 愛知県春日井市立高森台中学校 教諭

織田裕二 信州大学教育学部附属松本小学校 教諭

杉山葵 静岡県函南町立東小学校 教諭

棚橋俊介 静岡県焼津市立豊田小学校 教諭

久川慶貴 愛知県春日井市立藤山台小学校 教諭

福井美有 愛知県春日井市立出川小学校 教諭

谷内祐樹 長野県教育委員会学びの改革支援課 主任指導主事

山崎寛山 新潟県三条市立大島中学校 教諭

吉田康祐 静岡県静岡市立横内小学校 教諭

(50音順)

制作 MMクリエイティブコネクト株式会社

Google for Education